A 平洋問題調査會にて

出てゐる、その後鸞亞銀行と正金數約」の調印終り、前渡金さへも

呼海線への延長乃至は連絡である。

迫

のするであらら、更に震幽根から黒 地でふであらら、更に震幽根から黒 を東支調附近県々渓を繋ぐ齊島宇 を東支調附近県々渓を繋ぐ齊島宇 を東支調附近県々渓を繋ぐ齊島宇 を発を省こう。

三、晋人は各艦種に 亘り勢力均等の原則を採制し而して右勢力均等の原則を採用し一九三六年十二月三十一日までに達成せらるべきことにつき合意成せらるべきことにつき合意を見たり、右に関し英本國政府

府 野飯必要なを明記し、且つ主力 ものと歌歌されてある。 と
東京九日發電
東京九日發電
東京九日發電
東京九日發電
東京九日發電
東京九日發電
東京九日發電
東紹裕招談以に
ま設っる旨設述し併せて取締會職
ま設っる旨設述し併せて取締會職
ま設っる旨設述し併せて取締會職
ま設っる旨設述し併せて取締會職
ま設っる旨設述し併せて取締會職
まな方に導っため
を放うに導くため
を設定した
まな方に
ま設っる旨設述し併せて取締會職
まな方に
まな方に

た、之がため自己勢力の東級的 運動は反蔣運動の影響を受けて 運動は反蔣運動の影響を受けて

験を一切許さぬ方針を執るに関すると

論議される満洲

陽より、輝北(海龍)間一四、海海道(曹華海線、

河、西安間四二、五哩、畑北、朝陽鎭間一一、

通出版は所謂東山地方の設倉地 一五年一月起工し、一九二七年 一五年一月起工し、一九二七年 一五年一月起工し、一九二七年

は大部に延びて行く、此線道は一九二八年六月起工し目下線道のロシア側附近を経たが、窓に東間で幾多の曲折を経たが、窓に東間に乗車を開発を終れたが、窓に東

自玉山に 向ひ統計師に参

の消長に関するのみならず我國家
中族のであるが其行政に対して、
ので事して居られる関東駅の行政
大云ふ事に就て深法を帶びてある
中族のであるが其行政は列域環境の
中族のであるが其行政は列域環境の
中に於て行はれてあるののなならず我國選
の消長に関するのみならず我國選

取備充實を待ち

國境突破か

勞農攻勢態度を執る

機を実施するとう いっぱい ない から 計量を有し攻勢の 能度

九三〇千後一二三〇千後

として、 は でいまる 神歌の として と は かっとして、 は で まさ は こと は な かっ ま さ は こと は かっとして、 は な が かっとして、 は な を は っとして、 は な な として、 は な な として、 は な な として、 は な な として ま な と し こと は な な と

軍縮會議招請狀

我外務省發表假譯文

語に開する英國政府海軍々備縮小會議招

於て署名せられたる職争放棄に 脱する條約が各國相互の闘係に 於て戰争を國家政策の手段とし て使用すべからざることを規定 したるがため安全保障の問題に にるに基くものにして從つて害し たるに基くものにして從つて害し たるに数を以て協定の出發點。

招請狀囘答方針

は、このも、潜水艦の際止は膨繁皮紫でに向じて後等代表の行動を殿重監察といるも潜水艦の際止は膨繁皮紫でに向き来痛中の南方代表は東北四野めつよあるが、一部では張剛良民を始め張作相、薫顧殿の音黒主民を始め張作相、薫顧殿の音黒主人を多数派遣し東線の権利を職はんとする計画が潜水進められつよあるのを知恐した張剛良氏は蒸運があるのを知恐した張剛良氏は蒸運があるのを知恐した張剛良氏は蒸運があるのを知恐した張剛良氏は蒸運があるのを知恐した張剛良氏は蒸運があるのを知恐した張剛良氏は蒸運があるのを知恐した張剛良氏は蒸運がある。

が相けふ旅順

龍王塘水源地視察、關東廳巡視

白玉山納骨祠參拜、

水師營視察

ことが肝要であらう。 正式會議を聞く

關東廳で一場の訓示

潜艦廢止は絕對反對

至る重要運には代って容に大力にある表

【ワシントン八日愛電】英首相マクド

大統領兩氏會商の結果四十八時間内に重要なる發表有るペクドナルド氏本日のプログラムは主として社交的方面であ

南方勢力

東鐵割込み失敗

反蔣運動に妨げられ

重要發表期待さる

英首相、米大

、統領會商後

(東京九日設電) 犬養薪總裁の下に政友會は幹部に於ても可なりの更新については産薬立國を具性の更新については産薬立國を具性の更新に対しては産薬立國を具性のであるが、更に政策

をなす複様である となす複様である となす複様である

豫備交渉の餘地を存せる點は 漠然且へ 抽象的

6

荻川放談

表に、 大型のでは、 、 大型のでは、 大型ので

負って立つたところは、恐らく

況は如何。どこにも顕我を願す

のは仕事師でない。爲すとせば

ことの少きは、豊富人の活動が

ば一時彼國に招聘されたる數多足らぬとのみ腐されまい。然ら

さ我数師はどうしたか、之も養

で、他にはしたごとも成績を理ず、他にはしたごとも成績を理ず、他にはしたごとも成績を理ず、他にはしたことを表表と、こうなつた異位を先達に持つて来ると、

などは、動もすると此侵略であったゆえ、我意識本質 へ間間する殊に深く、此間間へ切れなさそうに觀ゆる、古

情勢に注意研究を怠らない、然

参謀本部(其II)

意識本部の日安親菩提機繁分さ へ似に理解し居らなかった戦を

か、現在仲間向は慥にあるが、現在仲間向は慥にあるが

の先達であつたが、先達なるもの生産であったが、先達なるも

変を終へて、陽國したものと現 東でのたを眺ぜられまい、また其志 なると眺ぜられまい、また其志 をがあると眺ばられまい。また其志 でみと眺ばられまい。また其志

事業を促進すべき基準を作り出 されんことは一般の希望すると ころなることを特に指摘せんと

かるべき一般的軍備縮小會議で関際聯盟準備委員何及次で関係聯盟準備委員何及次で関ビ規令となるのみない。

わが當局も満足す

政友會

の政策

陸海相の文官併用制を主張

犬養新總裁の下に

徹底的軍備縮小を根幹とし

和五年度豫算は財務局で編成を急いであたが、職く第一大査定を終っていてあたが、職く第一大査定を終

實力を誇張國境支那軍

主義を執られるに至った

うことに疑いはない。 うことに疑いはない。

て、とにかく別歴史的の 揺聴状の 独談が

大觀小觀

といふても大きな揺腨状であち

學東京島川**學前**

するな文化のその経に

いざ盛らん新酒を盛らんこの瓶 大に木家式を練郷すべきである。木堂たるもの、老鏡の風ひ出に と引率され同上 以野校旅行圏・行十名 の大連丸にて上海へ 辨 中

ハシュ頭痛につ

とは高所の問題で、互に離を素く

してゐる世の中だ。

特約店

は、 ・ であるのは、 ・ は、 ・ 大によし ・ での政
無の政
無の政
にい、大によし ・ 大によし

的であった。

甲蔵る乙葉も、同じやる

機碎粉料肥式上尾

Secondon and a second 養鷄飼料粉碎機系是、大學、

支店 發賣元 山岡發動機工作所 東京の間間の京成の間川の場

機器 最高位入選

先づ壹臺を備にて 滿蒙開發に貢献

御入院遊ばされる

下 六日東京帝大で謹寫

昨年九月ごろから日

田 後に正式に動詞を強り一、二ケ月 を 同は一時離機關を強り一、二ケ月 を 同は一時離機關を強り一、二ケ月 を 同は一時離機關を強り一、二ケ月 を 同は一時離機關を強り一、二ケ月 で 同ば一時離機關を強り一、二ケ月 で 同ば一時離機關を強り一、二ケ月 で 同ば一時離機關を強り一、二ケ月

記念の催物

エヂリン氏及スワン氏の白

推薦名映畵鑑賞會

生の日に

ン翁誕

電戦後東京九日設電」朝鮮等派事件首 ・ と見られてゐたが、長尾被事正は ・ と見られてゐたが、長尾被事正は ・ と見られてゐたが、長尾被事正は ・ と見られてゐたが、長尾被事正は ・ と見られてゐたが、長尾被事正は ・ と見られてゐたが、長尾被事正は ・ と見られてゐたが、長尾被事正は

電燈五十年

愛造紙幣で

网替店を騙る

名互『花匠

ジャネット・ゲイナー主演ムルナウ監督FOX作品

條崎教頭も辭表提出

解決

戦とし駆視してゐる とし駆視してゐた酸りも明 でるたが、八日二脳中の一

の解職

配砲を放つ

丹頂鶴が孵化

宮城大奥の

△第二回 ア軍フォックス左前安

猛烈な投手戦を演じ

五萬一千を容るゝ見物席溢れ 選手権争奪の 火蓋切る

干を容る」觀客騰は一ばいである 軍の勝利に歸した、この日觀象は前夜より入口に頑張り五萬一もとにシカゴ、リグレー球場にて開始された。結局三號一でアイニーン。二旦モルガン、三島バングラフランの四氏審判のアイニーン。二 『東京特電九日歌』シカゴ八日歌=世界野球アアンの注観の的『東京特電九日歌』シカゴ八日歌=世界野球で和す七日午

△第五回 ア軍ダイクス、ポレーニ書三振、エーンケの腕がえてテーラー左 飛、ルート、マワクミランとも で、エーンケの腕がなてテーラー左

那花作器與人(**シガに二名ばブローニング拳銃を所持せる七人組の 監察侵入し警避のうへ金指輪その 他大監價格八十三圓を強勢し、更 他大監價格八十三圓を強勢し、更 にその足で暫永地(**シガに至り現 にそのとで暫永地(**シガに至り現

ア軍本壘打し

▲本幅打フオツクスハニ島打

な統領制制制技術の事を開催すべくな職職中である

品質日本一

海軍機墜落

堀越大尉惨死す

矢繼ぎ早やに三軒を襲ひ の拳銃强盗 無電燈護明が完成して五十年目に 語るので歐米各國は九月より十一 目まで米國にて電燈資金祭を催し

がを送り講演を依頼す ・ 中等學校、小學校等にエデソ ・ 一、電燈五十年記念の夕の放送

金品多數を强奪し悠々引揚ぐ

ゆふべ奉天の騒ぎ

は飾窓照明をなしまた大連市内でその他大連以外の各地電燈館配で 明こなる

な 『東京九日製電』立川飛行第五駅 数 『東京九日製電』立川飛行第五駅 数 『東京九日製電』立川飛行第五駅 は無事立川に円置した

朝鮮疑獄の首魁 云ふのである

上等タオル壹枚と左記

壹

每

景品抽籤券洩れなく呈上

抱妓を虐め 模主戒告さる

品

 \equiv

メリヤスシャツ上下の 故仙夜具四枚知

期間

至全 十月末日

及

肥田東京へ護送

中野檢事の歸鮮を待ち

市内悪地須町西総郡 法学ことである。 大学のできまれて、大学のできまりの答のできまれて、大学のできまれて、一般のできまれて、一般のできまれて、一般のできまれて、一般のできまれて、一般のできまれて、一般のできまれて、一般のできまった。 一般のできまれて、一般のできまれて、一般のできまった。 一般のできまれて、一般のできまれて、一般のでは

大の搜査額ひ 市内沙河口的金町二十番地瀬線融資保等部間百十名地瀬線融資保等部長九時ごろ普通部のまと外出し九後九時ごろ普通部のまと外出し九後九時ごろ普通部のまと外出し九日に至るな器をしないので九日同日に至るな器をしないので九日同日に至るな器をしないので九日同日に対している。

宮內省御用達

マサ

油株式會

9

第十八年後一時五十八分同校門前 明十八年後一時五十八分同校門前 記念日を以て奉行してみるが、本 年よりは十月十日の御戦影河下賜 記念日を以て奉行してみるが、本 年よりは十月十日の御戦影河下賜 では體育獎職のた

會會日

費場時

市內西廣場

演藝館に於て

階階 下上

一圓廿錢

七九

日

琴古流尺八演奏會

十月十一日より十七日まで

ン・ライ

どうしても 頭痛上世

肌ざはりまし 質用經濟的

アンタ

スペース 工场公园 金屬際作 會 葬御 名章神楽大 古書を戸京新 工部 電話本局 1580 1581 1406 1107 2151 2676 人戚野 大阪 淀量橋 **建工**

本る七日市内西院衛士五扇警店職 怪しみ扇替を揺逐したので、談支 を監験方にて同様五圓第二十校を金 に持続して同様の扇管店長興殿方 の一支那人が両院領一九扇警店 せるものであることを愛見し小協 があったが、八日も午後二時ご 交通銀行数を天職競行に項に慶遊 の主人馮有が右紙幣は漢日銀行の の主人馮有が右紙幣は漢日銀行の を選録行数を天職競行に項に慶遊 が同店 を選録行数を天職競行に項に慶遊 を記録があることを愛見し小協 を記録があることを愛見し小協 を記録があることを変見し小協 を記録があることを変見し小協 を記録があることを変見し小協 ちれてゐる洗り髪の年君い女性が「皮を脂な髪散の意響が翻められてで保安保江震巡査より何事か課べ」ひ、数を鳴ますまでにはその裏面、九日正午ごろ大連髪の髪長鵬菱間「抱郷技艶香」と現役等子へしとい 秘められた 張宗昌の部下に頼まれて 支那人の炊事夫が

変慾の 葛藤

感賞つきで捜査されてゐた 製妓静香が雲隱れ迄

野村孫市(でしは影響のため現を描する」と母夜の如くに通りた時は自由慰素を御頭した。 過る夏眠ケ浦の紫天閣で十七日には古川教養主(假名)と母夜の如くに通常と前を整け取りませをなり、 越えて十九日には初いの前日で最後の打合には初いの前日で最後の打合とは初いの前日である二十一日家

東る十二日午後大時線和倉館に於 で滿樓管樂館調節名和榮大路(第一部 君が代、秋の青葉、忠」 第一部 君が代、秋の青葉、忠」 第一部 君が代、秋の青葉、紫部の主惟にて滿 が作、等、和風樂人常線和出演 が作、等、和風樂人常線和出演 が作、等、和風樂人常線和出演 が作、等、和風樂人常線和出演 が作、等、和風樂人常線和出演 が作、等、和風樂人常線和出演 が作。等、和風樂人常線和出演 が作、等、和風樂人常線和出演 が作、等、和風樂人常線和出演 が作、等、和風樂人常。 「別、ま」 のに、等、大人記奏開館。 一部、表面音響、ま」 のに、等、大人記奏開館。 一部、表面音響、ま」 のに、等、大人記奏開館。 一部、表面音響、ま」 のに、等、大人の音響、ま」 のに、等、大人の音響、ま」 のに、等、大人の音響、ま」

偽證の訴

家屋を中に

は朝来十二機を出動捜査に努めて不明となったので陸海軍航空部で

大連伊勢町二七佐井田電巌は今回大連伊勢町二七佐井田電巌は今回大連地野町二七佐井田電巌は今回大き地地では、近野にから、東市場、東京は、大連地では、大連地では、大連地では、大連伊勢町二七佐井田電巌は今回大連伊勢町二七佐井田電巌は今回 願ひますの卒御引立を 漫經

難をしてせいと、鬼をわかさぬことだ(斯生)

めのでありであり

く関東際で御買上げになった。

今度はしつ

D.

大連商議の陳情

と思ふのでありますにで と思ふのでありますにで 棚 との政治的関係は暫く 開税間 題と工業

は如何なる郷路を辿りて供給する。 製工場は何れの場所に之を求むる とことは獨り陽東 州の問題たるのみならず我が國の 東州の問題たるのみならず我が國の 東 が は 中製品 として供給する場合其中 は 中製品として供給する場合其中 は 中製品として供給する場合其中 は 中製品として供給する場合其中 は かく まま に しょう は いっぱん は いっぱん

カ月末現在=大連商議調査 前年同期よりは低落

少し騰貴す

丁賣物價

解禁相場出盡か

地場株は年初に比し

平均二三割方の低落

休式市場は

現状にあり金解禁機備相場は出帯

和組貨付

は、前途に金解禁問題が横たはつ多物仕入期を軽へた當地商店界で

滿洲 上半期中に六十一

であるので、多物仕入を極端に手控へ、ストック品の資金化に努めつゝあるが、その結果資金需要期に入つた九月中の大連輸入組合の皆付高は左の如くである。 三七五、五七四個 正整を経て ニ七五、五七四個 三七五、五七四個 一下上一萬六千ヵ百八個で下ある。 を経て 三七五、五七四個 は左の如くである は左の如くである は左の如くである は左の如くである は左の如くである は左の如くである

事業界のや」好轉を物語る

海運界打開策 逐に纒らず 組合の步調亂れ

業別拂込資本額は左

九月中の 月中の高梁市沢は左の如くである 前月下旬開市以来市 現の愛持ちの現は礼しと且値領 の大連取野州信託館がによる九 一十一限三、九三、十二限三、九 一十一限三、九三、十二限三、九

示し不需要季の昨

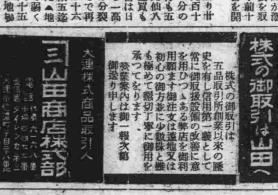
高は双十

水產會社

前年間期を一〇〇とすれば八月末に比し四、四五の低落を告げた、

000000000000000 五三九四億 地番二〇一通西

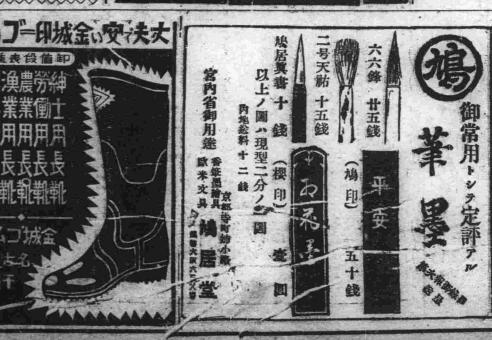
◆…こうした無駄な消費が は知る必要があると共に は知る必要があると共に

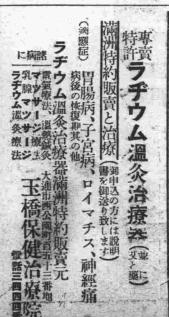












食後、酔後、お子達にも千金の味るから離からすぐにも召上れまするから離からすぐにも召上れます

活商原祭鞋會式物

况

言

選送合同

明日の国出は一萬四田出は一萬四田出は一萬三千枚、操門日の国出は一萬三千枚、操門日の国出は一萬四十十五事、瓜源家等では、今日の一萬三千枚、操門日の国出は一萬四十十五事、瓜源家等では、一十五事、瓜源家等で

安高引寄同《短期》 東東新東京株式 一個 102.00 東東新東京株式 102.00 東東新東京株式 102.00 東東新東京株式 102.00 東東新東京 102.00 東東 102.00

大阪綿糸 十月月10元0 10元0 十一月10元0 10元0 十一月10元0 10元0 十二月10元0 10元0 十二月10元0 10元0 一月10元0 10元0 一月10元0 10元0 一月10元0 10元0 一月10元0 10元0 一月10元0 10元0

一二二月月 11000 十二月月 11000 十二月月 11000 十二月月 11000 110000

いつたのだが

がくこの既を遅れる―― 郡之氏の氏を遅れるの。血路を開いて、、 ぶれてゐた。血路を開いて、

観覚之助の言葉も

出せない。彼らにうろくしてる

ななないた。新手の捕吏も加

だてしようとする

||一ではあるが、窄光には過

でもしたやらな様子で、事態止めらなかつたが、恰も遊に憑きものらなかつたが、恰も遊に憑きもの

でもしたやうな様子で、

せる、捕つて見せるぞ、見ておれて答るな、退け、退!け捕つて見

映鑑として米園批評家に鬱黴され、及本郷映鑑駅にも一つの大きで、ドイタの戯作家へルマン、ズウデルマンの小説に基きカールで、ドイタの戯作家へルマン、ズウデルマンの小説に基きカールで、ドイタの戯作家へルマン、ズウデルマンの小説に基きカール

夜げたものである。 写真はジャネットゲーナとジョージ

寄るなり

我真は時んだ。

してあるのだ。

早準

00

サンライズ ◇ 「最後の人」「タルテュフ」「ファ

「水の中に沈めてしまうことは出

り彼女を護らん」

かぜとねつには

の間の回の

器管に故障を與へず、おだやかに、ねつを下げ門腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎮め、外かぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません

ねつを下げる

わがヘブリン丸こそ頃のかぜ楽であります

世は緊縮!無病で稼げ!

かぜの神には訪問謝絶!!

るぞ――自ら太刀先に殺気がこ

こ 跳びあがるほど無いたのは節軸 だつた。

て脱弱の中へ跳びこんだ。

にをなった。けれどもその女は師其の上に夫を称へ出す可く誘惑した。けれどもその女は師其の上に夫を称へ出す可く誘惑した。

和言の女も何も無い。夫は要を都言の女も何も無い。夫は要を

老水夫に助けられた要に出金ふるは狂氣の如く要を求めてかけ廻り

ノルタと武者ぶるいが全身を走

でも狂つたか馬鹿馬鹿――奴等、

比奴のために、幸がどんな苦戦カッとなった。

その時、師輔とは反繁館の下原に吊るした網の吊るし短輪の下るした網の吊るし短輪の下

である春光を騰揚に見やりながら、切ってある春光を騰揚に見たりながら、切って四方へ目を取ってといっています。 「そやつ、夢之助ではないやうだ と捕吏の手あきの一人が跨つて と一人が特別をとって確ひをついっではが定まらず、過つて捕虫 を射る魔があるので少時組つて捕虫 横野の中へ斬りこんでゐた。そして驚然然に振りまはした。負傷數ををより太刀先はすつかり置れて筋が通らない。先数までの蝦丸との膨脹が側近者を確みていったと節動が側近者を確みていったと節動が側近者を確めていったと 「面倒だから射て踏せ」

といった。

甘く、涙があり笑ひがあり、頭がである。時に或は苦く、時に或は はず、たとへそれが都會の喧騒型 する場所でさへあれば、何れを問 する場所でさへあれば、何れを問

おいます。 新らしい愛にめざめた二人が一となって村へ歸る途中、突然嵐がおそつて來る、船は顕微し、要は波がおいます。 ──彼女を導き、彼女を愛せよ 彼女は若くして──無經驗であ 岸に吹ぎついた夫

一種の女の力は強く、夫は寒を冰水ないの?」

色白く特に美し

くなる

心地よき秋!色白くなる「ウテナ」を「心地よき秋!色白くなる「ウテナ」を「

色白くなる「ウテナ」を!

かくて貴女はいつも美しく幸福です。

素酸で、酸酸なお化粧で幸鹹を迎へられますやり…『ウテナルを愛用なさいませるすべて色の白くないが…色白く薄らかな美しい地脈になられますやり…いつも美しい肌荒れのするが…あぶら顔のが…ニキビ吹出物等のでき易いが…小鶴を除きたいが…色の影いが…緑黒いが…春黒いが…堀ぬけせぬが…首筋の黒いが…秋の日ヤケ止めに色の影いが…赤黒いが…香黒いが…堀ぬけせぬが…首筋の黒いが…秋の日ヤケ止めに

目丁三海本京東 舗本ナテウ 店商吉政保久

(134)

平

しかし……しかし……しかし……しかし……」て来るから、ホンの膨くの関いでにしますよ……」ではいるらして居た無邪氣な妻を殺そうとするで居た無邪氣な妻を殺そうとする それが夫の第一番の言葉であっ

鳩を賣る男二五

お水を減つた二人は穏に出る。

中村吉松。

も唄はれる歌である、あなた方は處と定める必要はない、恁那所で

空前の名映畵

サンライズ梗概

重演曹少

何時いかなる所ででもそれを聞か

神能を興へ給ふ…… ちょうかの言葉をきく

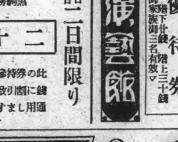
七日るり

マキノ特作現代映画 安宅剛右衛門 新日本八景を背景に描かれた謎 唄

キノ獨特押本。谷崎・トリオ 生れそこない

到









面图

ガンセンス・コメデー 第拼摩主演 小唄映畵 愈七日より大無例 柳咲子。 花岡菊子主演 美人は黑 唄





(三)性的に老ゆる勿れ!

トツカビ

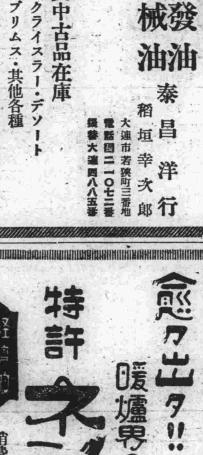
「ウテナ」は全國の化粧品店業店大百貨店にあります

に売れする頃の皮膚の保護に、最も理想的な美白料でございます。
 はが有効を證明される悪質特許の実白料でございます。誰でも色白くなる、そしてどなたも実しい魅力と幸福とを迎へられる――繁晴しい人気の『ウテナ』は、残から多へなたも実しい場合と迎へられる――繁晴しい人気の『ウテナ』は、残から多へなたも実しいます。誰でも色白くなる、そしてどなたも実し、というない。











暖爐界の征服者



防火衛生。使用簡使。 費節約。優美堅牢。 代理店 泰宏洋

新柄 "

食傷による下痢と腹痛に

所謂お腹の掃除に 腹痛の原因と

作クルマル・アリマ・ヒリエ

錢拾五圓壹 價定

番四三京東 替振・階五ルビ丸市京東

Im Besten nichts Neues

質場そ戦貫張トれ物曾、出 態面の士しがしたで有半さ はか交のてーキかめの歳れ 今ら響面一つしるそのた

□スピード時代の代表車

◇盗難防止装置の新設計・・・・

| 大学・ル位置

「夜間の走行安秀

心路上の停置極めて

気如何な

◇フレームの地上間隙増加:

◆の新型

◇前、後輪及サイドカー車桁は

◇切力ルドーヘッドモーターの

○クラッチは摩擦板九枚に増加:

□愛乘家各位の望まれる總てを完備

□飽くなき改良の決算

著郎一猪富德

以上の他尚數多き特徴を有す

臓の、る 入 し長日日 、計本本 る



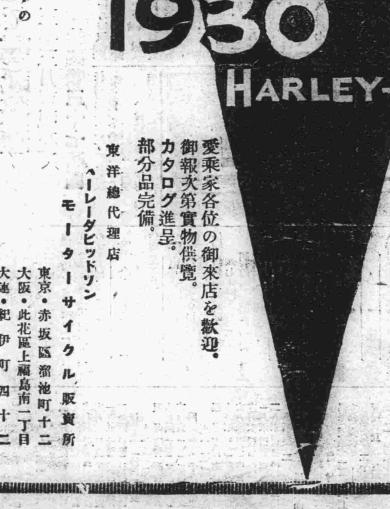
七五〇ののフキンの型 五〇〇 ピシングル C 型 C シングル B 型

九三〇年式

并總代理店







秀 車

九三〇年式 二十馬力型の大改良の大改良の 大改良

英首相大人

大統領は左

開催前に豫備交渉せん

と共に之

二浦課長の

原礦石契約額の

ス反對

12

芝三様字にて代職員招待館・

の制定を仰

文相事務奉答

新社等は差常り騒社、連続 一である。いよくこ 理備甲である。いよくこ 理備甲である。いよくこ 理備甲である。いよくこ

改組派解體團結の中堅となる は薄く濃厚となって来た

成るべ

を計画を関係される場合ははイギリス政府の探誦には 「はイギリス政府の探誦には 「はいる」のシントン係的には に関するワシントン係的には に関するアシントン係的には では、「はいり」、「はいり

見の交換がなされる複様である に同恋せざるとは悪じめ決定せる 会議開催までには自由な外交的意

回答を發す

十一日の閣議で案文審議

で 日東大會の 楽る十二日に 来る十二日に

増加の餘地なし

満鐵で囑託整理

三年三月末現在で

給與額三十七萬圓

開東國では八日から駅内會翻館に 於て本年度中等数域の概定準備試 数を開始してゐるが十二日まで五 田間で受験者は二十三名で國語科 の九名が館頭である

節約額

地方観察の途に就いた第二談長三龍武美氏は九日午後八第二談長三龍武美氏は九日午後八第二談長三龍武美氏は九日午後八

【上海特里九日数】 反蔣各派の大同際結の **陸し第二次中央執監案咨員會の名義を以て大同團結の中**戦とされ大同職総の試費水態に聞せんとした爲めに改組派も悔ゆるところあり、自ら して大同国結の計畫を無視し張豫範氏をして開館に移動せしめんとして長江を下って南京を郵取せしめる試整であったのだが、改組派は功名にては新鶴鷹西派の安徽により南廣を続一し張發奎氏をして湖北に避たしめ長江、欧蔣各派の大同劇緒の最初の試整では北方にては馮玉祚氏を先銷とし閣鍚山氏を 北には馮玉群氏の自軍となり南には陳清栄氏の同盟脱退となり長江筋

りふ双十節を期 討蔣狼煙を揚げ **谷軍三鐵道より南下**

の念を懷しむるから成るべく早く | 文をかける事となるかも知れぬ答を避らす事は主催園に跳し不安 然で今の處十一日の耽認に回答窓手とも成功させ度いものである国 たく十分懺重の態度を執る事は當事をも成功させ度いものである国 たく十分懺重の態度を執る事は當事を及し度い然し萬事手抜かり

常議員會も

承認す

十月十二日午前十時總務委員會左の如く狭足した

友會臨時大會日取は九日幹部會で友會臨時大會日取は九日幹部會で

湯河原

臨時幹部會で

犬養氏承認

總裁問題順調に進む

其の内意は最も圓満に決定され、場河原に犬養氏を訪ひ報に非説に、進む日の幹部館階舞員館の結

熊式輝氏も遂に 南京に監禁さる となった 三鐡道より討ちの烽火をあげる事兵を口質として帰海、津浦、京漢

满

反蔣聯盟加擔嫌疑で

部下にて今回の反為同盟にも加盟 及び其部隊を南京に呼び寄せ能式。東元師長龍式堰氏は元中崇禧氏のの整備調査を理由として能式堰氏【上海線電九日数】上海線成司会 しゐる螺旋あり、蔣介石氏は南京

乗自治領の参加に

胃議紛糾懸念さる

日本當局重大視す

軍縮問題の動き

本ある。十月十日双十節を期もと 集り官職を開き反蔣軍事を議しつ 東の官職を開き反蔣軍事を議しつ を命ぜられたが第六師の一部は元 変代して方策氏の第六師上海駐屯 郷氏を南京に監禁した。第五師に 聖上御謝電 深習艦隊 歡迎に

師)に近い元二十六郎5 を憲型せる部隊にして他の大部分を憲型せる部隊にして他の大部分を憲理せる部隊にして他の大部分 元二十六師では

領に御機電を競送あらせられた 要に米國を訪れた我総智艦隊の 単に米國を訪れた我総智艦隊の が、受けた懸然に難し九日米國大統 では、日本國大統

湯すべきであるが、事極 学は素より大會議決によ

會を開催前限僚時間 一年後一時十分から本部に臨時幹部 「東京九日夢電」政友會では九日 際院事長より犬蛋氏の糖 職を求むる所あり之に野のなりたる行信

旅行職問題に関し協議したが來る に難しても應接を求むる所においては昨日の商業部門會で を得て目的を實施する代表した。 奉天商議總會に提定

放行單問題對策 全國の應援を得て目的貫徹

一を記る明治は七年設布の内地に於いたので、関連が合い適用を受けるもの。 は野でを新設や中に後れば純野の統選、神殿の統選、神殿の統選、神殿の統選、神殿の統選、社教等は直に其機適用を受けるもので、関連の統選、社教等は直に其機適用を受けるもので、関連の統選、社教等は直に其機適用を受けるもので、関連が出来を表している。 研究を重ねたる結果、満別の神社 右に購し短部局並に拓か省に折衝 右に開し短部局並に拓か省に折衝 方に の神社

「東京九日設電」文部省異問本日 左の如く強表された 東京好知事 中州 健康 住文部次官(一等) 山形縣知事 傑原英太郎 住文部省曾連聯務局長(一等) 文部省學生部長 木村 正義 住實梁舉務局長(一等) (住實梁舉務局長(一等) 在社會教育局長(一等) 文部書訓官飨文部大臣秘書官 文部書訓官飨文部大臣秘書官 文部大臣秘書官、命大臣官房秘書 文部大臣秘書官、命大臣官房秘書

山冠鷄東(圖右)物見營師水(圖左)

【東京九日慶電】五國軍縮倉議に 郷

世、歌にも多大の影響あるものと重大 の見解を継述した斯くて取締気分が あり政特部内では大いに繋送して に肖麗部を召集取門的立場より皆 ある、而して日本の七割保持は絶 局の方針を練つた一方山栗大官は 一時学難口首相を久世山の私邸に に肖麗部を召集取門的立場より皆 した後、午後一時からは海相官邸

8

觀されてゐる

神祉制度を 洲でも定める 目下關東廳で準備中 に関し歳入見積りを再三調査の結 が高は本日省職を開き節約類骨 が高は本日省職を開き節約類骨 が高に内定せる一億七八千萬圓以上 が高いのにのではまがかったので が、このではまる一億七八千萬圓以上

萬圓に比すれば職員三十二名に 部三十七萬二千圓、之を職員數八 部三十七萬二千圓、之を職員數八 が、給具額九百十八 が、給具額九百十八 が、給具額九百十八

任體育課長を命ず 任學務課長を命ず 社會教育局長、下村 社會教育局長、下村

休職青森縣知事 新庄庙

望に以上神社の新設その他神職

職もあるので之を適富に整理せん 大名増は整理の総論に数し懸託の三十 大名増は整理の総論に数し場託の三十 大名増は整理の総論に数行するの 託は二年度より三十八名の七萬二六十二萬圓滅となつてゐるが、屬

文部省異動

健一浦九大總長以下の離合は左の妇く 任東京府如事(一等) 在東京府如事(一等) 各城縣知事 手塚虎太郎 地方長官更迭 任山彩縣知事(二等) 八年山彩縣知事(二等) 八年山彩縣知事(二等) 八 文部省實業學務局長任宮城縣知事(二等)

日民歡迎會に臨む 昨日午後の旅順視察の動靜 けふ定期船で歸任

十日朝マック英首相は ワシントンを退去

對策を協議

時相官邸で海軍主

次官が首相に説明

本日廳報及廳報

〇 〇四六七後場 〇 八不不已三四階 〇 中申〇〇〇

食九

古村 一九七〇

敬之

鹿兒鳥縣加世田農學校灣

試驗中等教員檢定

製院後の容監極の工具性の他石構 製作機は多分総数の競伝期まで延 で本月末遺伝の豫定で東京を出發 に決定せるにより十一日頃より開 に決定せるにより十一日頃より開 に決定せるにより十一日頃より開 に決定せるにより十一日頃より開

二一二個

藥(人保合) 蘇州 約定期 值 段 新州 約定期 值 段 納米布(關保合) 一月限 [〇五二 同 二月限 [〇五二

會議延期

同せぬものはない筈であ 網の根本精神に関しては

目相マクドナルド氏の労を多調狀を發するに至つたことは

のたにも拘らず、英首となつてゐたに過ぎず

支那側の報復

露人大に困る

間島は豊作

總領事館の調査

軍事に國民が反對する管なし」と
て先づ之が設置に贅意を表示した

を除止したが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その報復手段としたが、その表情があることに

東北政務委員會及張郡員總司令官張司令は更に本軍濟局設置に就ている。

を細たれ全く途方に暮れてるると 佐葉貴銭留着十名は本國鹽邊の途。

『間見愛』總領事館常局の調査に か、る間理地方の總作付反別及び か、る間理地方の總作付反別及び をより一萬五百二十一町八反歩で前年 度より一萬五百二十一町八反歩で前年 大豆九十八萬九千三百七十八石 東八十三萬八千六百四十二石、

運賃協定を

無視する布告

二十四萬三千三百二十石、十五萬一千六十六石、稗六萬四千六十六石、稗六萬四千六十六石、稗六萬四百五十石、十五百五十石、八百五十石、十五百五十石、十五百五十石、十五百五十石、十五百五十五、十五百五十五、十

東鐵管理局の横暴

等でいづれも壁作である

支那語會話

第二十八回第二十八回太郎

貸住 宅桃源豪八、

困るのは油房業者

は國内的の政治策略が

ばならぬ何らかの經緯が、

殊に英米南國のみに都合

葡語の練習

したのは十三日午後四時五十分で あつた、その夜の食堂には乗客の たが、全部出掘ったといつても一 を客の定員は館か十名である、船 等客の定員は館か十名である、船 船がリオ・デ・ジャネロを除電 一名の金織を伴れて久し版



りの古馴染である、

あつて、脚に私等よりも二が月間 だはケーアタウンから乗込んだとにはケーアタウンから乗込んだと 次ぐ先客さまは私と同語のアルメ

智をする事にした、先生には同選がら朝の間だけポルトガル語の観 襲床に入つたが、 いて其夜

南人風の性急で八十の手階ひには チト弾ばすぎる、其處に割込んで

が判る」と語つたが、私は日本が判る」と語ったが、私は日本の外の発がに脱影すると米國が多い、その緊張を の関係的行動の上に懐認を がした【寫信

料の假國人たる磯山局技師アルヴ 乗船客は生 各地の旅行 に激って居った後の生涯を つた後の生涯を つた後の生涯を

オからの

・ ゲル博士、英語の判らぬアルダイ ・ 大路を異った類分の閃きが、フォー ・ け答な異った類分の閃きが、フォー ・ は、配色図鑑が同じでないだ ・ は、の音にまで傳える語し 其の相称を打つのは差向ひのブル化やかな記憶を踏べと設き出すと るらしく、多く歌んでも居るが歌

カに國籍を有す 得た者と信じ切つて居るが、 米國の繁榮は彼等自身の力で

も能く行届いて居る「私はアメリ さが、君の風俗にも家族の脈蠍に 第一主義を戦守して居る。 供職を有するだから勿論で の米國人は世界を知らぬ

を續けた人だけに、異人種に繋

ない私に譲な説明して催まぬ親野といる

古者 御買入報金上 御買入報金上 の一番 日藤町でかり

演

野 **毛皮**縣、染、色 大頭北蘭字三 大頭北蘭字三 大頭北蘭字三

淞圆明 即時有情報が一般のでは、 のでは、 ので 氣持ちよく體毒



清書鳴弦の奉仕者 第四十八世)子爵大衛正愛氏 ◆同一八世)子爵大衛近季氏、同川二世)子爵大衛近季氏、同綱川立興氏◆爾書一(姓)洛合富氏◆同一八世)博士三上多次氏

和方十五年十一月一日の東支南南 東の百キロ百〇九留三の率であった、第七回長春會歌の歌祭때定に 於てよりは問額以上に値上した然 が、第七回長春會歌の歌祭때定に がでよりは問額以上に値上した然 がでよりは問額以上に値上した然 がでまって其後五十四哥 二となり、一千九百十五年には百年の一留六十三哥五と改められ始と大部分は其れがためヘルピンから南蒲谷縣に輸送し、ヘルピンから南蒲谷縣に輸送し、ヘルピンから地域を 第二国とする官布告したが、一千 十五日以後ハルビンから南滿各澤 ・ 大五日以後ハルビンから南滿各澤

中の負擔となり輸出商には直接影響。 各瞬への輸送には二倍にする旨を 通告したが、其の総果は油房穀者 の負擔となり輸出商には直接影響。 が 「京城要」第三回全幹新護士大会が 「京城要」第三回全幹新護士大会が 「開催。出牒者三百か 「政会管堂に於て開催。出牒者三百か 「公名、赤尾京城内地人精護士會長 脚力を競生せしめやうとする支那 「は上げし一片の通達によって其の が上げし一片の通達によって其の がは東支南浦の総定率を一方的に (職の態度は<equation-block>となるとする)を強いませんとする。 **護士大會**

、您好明白、

不過一次、跟我來讀
必沒來過變

療治御好みの方は 電話四六二九番

東 東 東 東 東 東 東 東



朝鮮に施行すべく 敗綱の統一を描する もまだ物を取つて来なけられませ、オイ停つて を後へ戻つて行つて ながにへ参りますか

17 16 附いて来たことが有る、一緒にかして来たことが有る、一緒にですましたが、其風呂数包を持つて、其風呂数包を持つて、 サーベー大分来ましたのに をではない を選べはない を表書いから行きなさい をで御座のますか は表礼を見るのだ は表礼を見るのだ は表礼を見るのだ 店員 一名線用十七八人本人来談談送身體部 一名線用十七八人本人来談談送身體部 雷

19待つて居ないで好い、五銭除計に上げる計に上げるの有無う御座のます。

遭難義捐金寄附

第経艦河島ミシン店電六六八四 常経艦河島ミシン店電六六八四 ミシンと審音器は 電五四三九

水 ネ 水 ネ ル ギ 線

洋服類電影

所に進捗を聞る筈であると 実際可を使つて章建を作戦し具體 のでは、 のでは 河北の煙草稅 最事に入り左の

多給五個子兒

菜内

五國軍縮會議

洲 H 報

ること速からず、たい切 の変の軍備縮小も軍備

熊度を以て平和建設のために、

政府當局の最善の

設とを調和

對露軍費の

捻出を専ら掌る

吉林に軍濟局設置

はゆる五國軍縮會議の招請

が、の如き必ずしも英、米と絶對数にないが併し相等数において同様ならんことを望むものといふとは當然すぐるほど當然のといふとは當然すぐるほど當然のといふとは當然すぐるほど當然のとであらねばならぬ。ワシント率を固持主張し招請狀の順諾文中にも右の條項を挿入せんとするないはねばならぬ。目標といれればならぬ。目標と

である、今毎月の敷料四五十萬元 とり推覧すると全省で毎月消費する経際草は約一百五十萬元以上である、今毎月の敷摂四五十萬元以上である故一年一千八萬元に塗し其原本が九四%で中國製品は僅にしか當つて居らない狀況で 『大津神』財政部が河北郡域続限 配を設けて既に栄蔵以上になるが 毎月の收入は四五十萬元に塗しそ の内より省政府に十萬元北平市政府を設して既に栄蔵以上になるが 時に三萬元、天津市政府教育費に 大萬元を支出し餘ず鷹獅二十萬元 地人) 地人) 地人) 速に進行せられたきこと(新義連に進行せられたきこと、歳與)

法を講すること、(平壌、京城内 ・大會の決議事項管行促進方 締を厳にせられたきこと(平壤の外風あるに鑑みに、司法警察官吏の犯罪捜査に関

不顕に於て開催に決定して閉會は委員附託となり來年度の大會

ガーミシンは常盤橋

電話三五三三番

門札 瀬戸物へ彫り込み 一三河町二 池内 電円五六四、六八四六 伊勢町 電四五六四、六八四六

高je 安那服の準備有日本搖際 電話三五八四番

高価質受御報念上 金融正直辞行に限る 第三〇関あれば便 金五五五七 牛乳 なら大正牧場 ・サーバン 電話七六六五 ・サーバン 電話七六六五 電六一三四

商品 外公債 オワキ町 新 新会債

牛乳 大連牛乳株式會社

大型近江町二〇七

器中器

皮膚 電話六四四二番 大連市吉野町三五 大連市吉野町三五

小盗兒横行

るは來年大月頃だらうと言はれて 他們中であれば大脈本部の來觀す が低命され前月初旬養低して目下 が低命され前月初旬養低して目下 が、一次であれば大脈本部の來觀す **設立計畫**

製山に於ける灘荷栽培は二三年前 とり数名の農家に依つて試作され とり数名の農家に依つて試作され とり数名の農家に依つて試作され

改良大豆が 在來種を驅逐

面。のは三十日の十三車であるが在 に入つても依然として増加して らに入つても依然として増加して のは三十日の十三車であるが在 がさの及衆派大時間

今年は出廻も多い

様がないネー

一、標準量器設置の件 多數の小質商中にはまま商品の 目方を誤魔化す好商あり、その 目方を誤魔化す好商あり、その 目方を誤魔化す好商あり、その 日方を誤魔化す好商あり、その 時れる如き弊害あり、需供兩方 の迷惑があつたので新市街市 一、開進量器設置の個所に標準 特器を二個設置して、買出に行 でた人々の勝害を根絶するに至つ でた人々の勝害を根絶するに至つ

地供し得るやうになつたがその一 例を擧ぐれば牛肉の値段を比較するに ヘロース百匁四十九鏡が現在は四十四鏡△上肉三十五鏡が二十八鏡 一番:肉二十八鏡が二十八鏡が二十八鏡

五 ○四二トの十五 ●四三チの十四 ○四四トの十三 ○ ○五八トの十二 ●四七チの十二 ○四八トの十二 ●五五への十二 ○五二への十三 ●五五への十二 ○五二への十三 ●五五への十二 ○五二への十三 ●五五への十二 ○五二への十三 ●四七チの十二 ○五二への十三 ○四二チの十四 ○四四トの十四

名 八日大連

通行人の危險を防止 自己の職業をなげらつて

長春の新兵舎新黎工事は東亜土木 が誘導って灌え工事を急いであるが、工事期中に降雨が多かつたの で工事は豫定よりも遅れ十一月に で工事は豫定よりも遅れ十一月に で工事は豫定よりも遅れ十一月に で工事は豫定よりも遅れ十一月に がある。その内將校宿舎。

友够例曾

午後七時から商識

撫

今日の家内(十日)

市場の

改善

大 七日當港入港の支那汽船 興騰 第 三四點 第 三四點 第 三四點 第 三四點 第 三 四點 5 三 四點 5 二 等 三 九點 大 新 2 一 等 三 九點 大 新 3 三 等 三 九點 大 新 3 三 等 三 九點 大 5 年 家 取 第 3 至 8 5 年 8

專

着々として進む

今一島で完全になる 響各地の市場改 等各地の市場改 等各地の市場改 を極力出現最盛期の安値に近い を極力出現最盛期の安値に近い がを発力になる。

十五時十七分離長、直ちに南行す 特三十九分製哈爾賓に向ひ十二日 時三十九分製哈爾賓に向ひ十二日

日 の代理として野村歌戦長なよび河野地部分戦長は高綱君を奉毎支局で取りあえず上田青年團長

部其の他訪問同日十一時發列軍で 監監問の為め入日來滾場師殿司会 会員井上萬次郎氏外三名遊陽転割 会員井上萬次郎氏外三名遊陽転割 の為め入日來滾場師殿司会

へ入日湯崗子附近に出張へ入日湯崗子附近に出張本工郷工人子の 選▲在郷軍人分會の射撃大部長同上▲香月鐵鏡旅團長 日雨天なりし爲め十三日の 変換の射撃大変 が長岡上▲香月鐵鏡旅團長 で延期となった

日本院職庫は一方部職用にも適すると もので夏多とも便利なものである

安

東

◇ 市中の商人だ▲明金 で記し出したのは で記し出したのは で記し出したのは

の應援出演もある由で定めし臨況其他數曲にて率天の琴曲家右七名

親 教員團北支那

組合理事早瀬鎭二氏は九日午後六時から正廼家に在遼新聞闢係者を

一、小賣市場内の整頓補修年額約 三十六萬間場内の整頓補修年額約 三十六萬間場內の整頓補修年額約 の如きは地線低く衛生上の見地 の如きは地線低く衛生上の見地 三千坪に亘り埋立工事をなすと 共に小賣店百戸の改修をなし、 今中間目一新して買出に行つて も心持いい位各施設が改善され を も心持いい位各施設が改善され

直接引荷問題

職務江に入港中の第二週外職務江に入港中の第二週外職務近次で東側より宇佐美領事大津地委議長、前田地方事務が、安東側より宇佐美領出港、安東側より宇佐美領出港、安東側より宇佐美領出港、大津は警備船鎖近丸に便乗下下 鮮人窃盗逮捕

方委員に常選したるを以て五日国 長を辭職したので地方事務所に於 では目下後任監衡中である 会 では目下後任監衡中である を であって市内四普通 第三回滿日勝繼春戰(粉元氏) 原の小野校にては九日午後一時よっ り常地に宿窓中の機動演習軍隊の り常地に宿窓中の機動演習軍隊の 主即 先 畫 湯飲 共 七 大 太 長 唯二氏

当出

名づい変はより変響する事にし申名がいと、代表者會議は十日午後七時いと、代表者會議は十日午後七時に、と、代表者會議は十日午後七時はり安東社員クラブに於て開催しまり安東社員クラブに於て開催しまり安東社員クラブに於て開催しまりを東社員の他は前回と同様である、大会議本十郎、戸田大助、正門政秋を東尚賢、立石成人、安田三郎 軍隊慰安音樂會

演習部隊宿營 開 原

横銀潘 揚 廣西番五二三四話電

日過ぎ工事終了の筈である。
等待合室及び小荷物室は本月二十等符合室及び小荷物室は本月二十

野球大會は酸点來る十三日の日野頭市と十七日の祭日に午前八時から瞬前グラウンドに於て擧行する。 事となった、参加の種類はエー、 とリー二組で組別けは各チームの代 とリー二組で組別けは各チームの代 表者並に大會委員に於て染定する ことくなり此の組別は經濟のもの こととなり此の組別は經濟のもの

鴨江日報前安東支社長杉山宗作氏 新中心となり奔走中であつた個木 一番地に置き杉山氏は同公司理事と なり安東に駐在する事となった

を可決し來月一日から實施する管

であると

コレラ患者の

疑い

下陽端鮮案内所主催視察團第二班 一行百九十八名は七十年前五時十 分率天より來安織橋、市街を見塞 東劇場に於て前回同樣陸海樓連の 東劇場に於て前回同樣陸海樓連の 東朝場に於て前回同樣陸海樓連の 東朝場に於て前回同樣陸海樓連の 東京等等。 「時半出發南行した

新義州は内親王殿下衛降離につき 報告祭を執行官民多數の参拝があ つた

地委會正副議長

濱江雜爼

れたしと

機上に於て開催識案は會員特寄 を表し日本側金融を開じつき祝意 を表し日本側金融を開じつき祝意

で完成せんとする現状である市場の改善は擦順に於ては今一息

務や休止す

内に於て軍馬敷頭を民間に擁下

をよく今後の普及上頭る好成器であるが、情むらくは在來種に比して をよう後の普及上頭る好成器であるが、情むらくは在來種に比して を手古閣つて必認期が一週間離り早い時 係ではあるまいかと目下公主職器 係ではあるまいかと目下公主職器 係ではあるまいかと目下公主職器 係ではあるまいかと目下公主職器 のであれば明年度からは でその通りであれば明年度からは でその通りであれば明年度からは とは、果し

行は北端ホテルに投

鹽尻氏呼聲高し

副議長は赤塚氏か

長頭美也古會主艦の秋季温智中れる事となり目下熟心に練習中れる事となり目下熟心に練習中

を以て見られてゐる

委員會を開催すると 撃山地方委員會では十日午後四時 撃山地方委員會では十日午後四時

長明溫習會

地委初顔合せ

▲二宮憲兵隊長 冷関の為め滞在中のところ八日率天へ中のところ八日率天へ本人内署長・十日夜行で拡順へ者権本勝級氏 母堂の計に接し歸者中山天興教管長 來る十三日急行にて通過北行の筈

| 古様々準備中であると

馬賊出沒

明決する変

東へ ▲淺見又職氏(實業家) 八日朝安 東へ

具一行十二名 八日安

近ごろ珍らしい

奇特な青年

兵舎工事遅る

だと

主任が出席すること」なった。
をできること」なったので安東署よりは木原司法
に際に於て司法官會議を開く事と
なったので安東署よりは木原司法

酸契病類君識のため臓郷中であっ 後七時五十五分着列車にて髄安し た

御往文は特約店に願ひます。

品切

れの仰は直接

中込あれば詳細説明書送呈













憲店



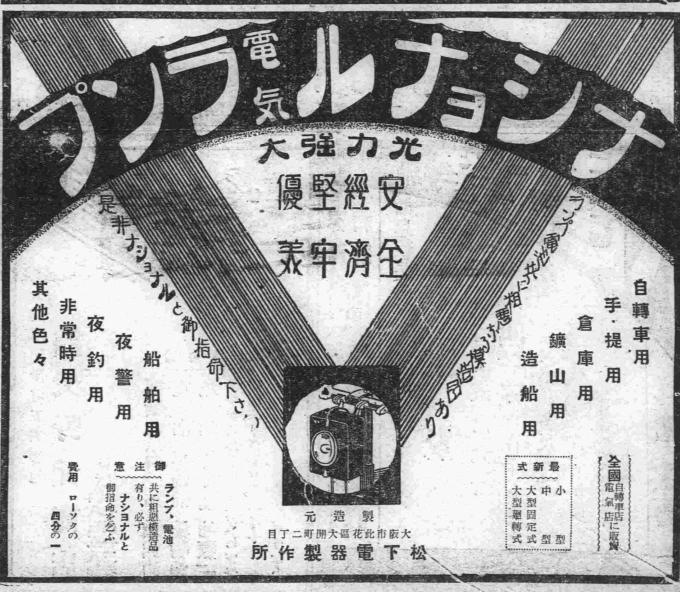
を消として到る世界的を消した。 要!!これ即ちヤコブス 要!!これ即ちヤコブス 是なりと斷ずる集論一

色合三十一 一色·各色一個二十錢、十錢、五錢

色拔と漂白』 この二つの働きを兼ね備へ 脫 色 削

賣行倍 木綿・毛・ 家庭深料 中 9





然かも飛び抜けた優秀 色拔一反

・漂白二反用 定價一個二十五錢

畵

展

に際して、如何に村山氏は改作遊の如くである。築地小鰕場上近縣作「阿片殿等」の嵯峨は、れかでかければならない。

なつてゐる。

選々としていあるとしても数年前 の美術界が此の十年來隔世の限か ある如き著しき愛達は無論ないが ある如き著しき愛達は無論ないが があるない。こまか

照してあるが、一般人は概して、 要門である丈けに多くの美術を觀 要である、然るに美術家はそれが

ない電売主義の一方の非文化人で 橋界を確みると甚だ心臓い狀態で 橋別の日本人はネクタイを浴であるとまだ心臓い状態で

車押さず我が來て心悔ひたり

の宿舍あらはにも見ゆの前のしんじゆの林落葉して向

荷を重くい行きなやめるかの荷馬

それが、ネクタイを着けてゐる。

た苦力の認能の姿を描寫するかのか、或は英國歌跡に踏みにじられか、或は英國歌跡に踏みにじられ

以上は「職族」九月號酸素であるので窓したのであるが、この部として、場面でないので、窓上に明ずでないので、窓上に明ずでないので、窓上に明ずでないので、窓上に明ずでないので、窓上に明ずでないので、窓上に明ずでないので、窓上に明ずでないので、窓上に明ずでないので、窓上によってもつまらないものである。氏の観点によってもつまらないものである。

が立つて來たんですの。 同第二場廣東城外・ ふのは、この寒さんは今日のこと申します。現に協和會館のレコスうだ、それで讃めました。と も可なりな自信を持つて居られる

経費非干渉!(春) 経費リアートは立ち上づた。對支 をリアートは立ち上づた。對支 を対象リアートは立ち上づた。對支

月例會詠草 (

りし動き日もつ 朝の厨に口を撒くもいつまでも葱の匂ひの消えのこる 流

満洲の美術

を飾れ

美術界

ある時は死ねと云はれて蓋白く心にほゝえみしかも 眺めて女の心思へり はない、事態は勝勝した・ 関くが、事態は勝勝した・ をあことが、決して少くない、質の巧な人になる事質のみを話して、記者を践ら ない、それであて「新聞は嘘を書く」と攻撃するのは不管である。 ない、それであて「新聞は嘘を書く」と攻撃するのは不管である。 ない、それであて「新聞は嘘を書く」と攻撃するのは不管である。 世間から「あゝいふ事を話すのは世間から「あゝいふ事を話すのだ」と攻撃されると「あれて新聞が勝手に嘘を書いたのだ」

にも現れて、朝戦でも感動でも総 をにや、駐車の古い朝戦でも感動でも総 をにや、駐車の古い朝戦でも感動でも総 で毎年実権展置會を開い をは、 一層目覚ましい設定をとげて居り、 であては 一層目覚ましい設定をとげて居り、 であては

ある

は出来ないだらう は出来ないだらう

き織らし、嗅ぎもらした大ニュ

れば、男への恐怖と悲嘆に心をさ よ」となった な、さても意地の悪い世間ではでは「ます喚ぎつけられなくないというと」と喜んであるのであるが、あ 大ニュースを嗅ぎつけぬやうスがあるからで「新聞記者が でのなっているのではあることではあることであることではあることではあることではあることではあることではある。

◆瓶のない。

牧 逸馬

副

業に

成功が秘訣

大御身長

五

服

四三〇

以下

各

大御身長

五尺六寸

以下

各

道 三木 十 五

カフ

と女給の解剖

体家として満洲でくさら 明暗 の三人だけは 脚口 雨情と小寺

在を設め

に置く実策なのである。 に置く実策なのである。 総然「存在理由」

かつてムルナウものする處のものに「最後の人」があつた、だがで幸にして僕は此の繪を見なかった。だが一たと此の繪をとんな階級の人達にでも充分に理解できるといる評判を聴いた。 彼は「四人の悪魔」を

この土地に於ても始終繰返されてそれだけの人間によつて、何時と

こ でも忘れられてしまひ、直ぐに滅

その後

そうでない限り映画は誰から

のる。 最初では のる。 最初では っかへる程みせてい ふたり共、近風候流技をのどに 後半、教育堂以後の幾つかの場では、アメリカ主義の苦々しさが配けに散見されて、ちよつと思が

とやかく言ふ處ではない。 対寫を觀せて貰つて、實際半年 のは、別のではない。

僕だち素人の 0

る、僕は、これを「平凡の非凡」

い(だらろ)

天正年間の軍用金か?

ンを起した大統然は見よい

鬼綾

サ

◆見果て

鬼夢

三上於死吉

嗜眠性腦炎の薬防

齋藤 玉男

のシャクヤクたるものを持つてあればセムシの如く無果城モオションをしながら内面がに南國的美男 がら順の如く憂鬱ではない。

平凡の ま

だめなが れを恐はがるんぢやない

Tu.

O

ie

一册 が五十経が五十経

洋服

貝

された。三井龍吉氏の郷在

7 5 4 $\vec{\mathbf{X}}$ ここの對話

曲

には特に揺かれ

愈

K

面

自

くな

9

た

月

號

.

.

.

るばかりではないのかと思ふほど この熨さんは至ってむつつり屋 を あたからなのです。
を るたからなのです。
を 後轍を 買ったその舞ぶに就いて一
を 接轍を 買ったその舞ぶに就いて一
を 接続を 買ったその舞ぶに就いて一
を 接続を 買ったその舞ぶに就いて一
を 接続を 買ったる
を まきもん。

ちけをな少

要、時々不嫌臓になるばかりですの。あなたと斯らして坐つてあるのはよつほど上機臓なんですもののはよつほど上機臓なんですもの はならないかと思ふと、妾腹 しんなにみじめな舞ぶを見な ならないかと思ふと、妾腹 でも判るではありませんか。そんでも判るではありませんか。そんな所が、この奬さんの無に入つてある理由ではないかと思ひますが開語体験。その日の郷際はその保証体験。その日の郷際はそのの場合である程としては、全

に 何しろ、離つてゐる少女たちのの 総臓な心もちはそれをいくらかで しも教つてはゐます。離と言ふものなが、手を振り足を響げるだけのなが、他、この少女たちは何も失いしないものであつて、そこに何らの陰調のならが、この少女たちは何も失いしないものならに ば、この少女たちは何も失いしないものならられてもがいのです。私たちが少しらくても好いのです。私たちが少しらくても好いのです。私たちが少しらくても好いのです。私たちが少しらくても好いのです。私たちが少しらくても好いのです。私たちが少しるとで養つてゐる所の少女の無別無いる。

が、はんとに、その痩せた方主のでせらか。で、ないことはあなたも充分ご派知なが、さら言ふ間酸はこの純酸なかなだちに難してだけは質さればなかです。 ちないのではないでせらかの神なかるでせらかのではないでせらかの神なかるでせらか。 神にも望しい少女だち --では、思ひ切つて置めませ しかしひとすぎらわっ しろ皮肉になつてよ。 しろ皮肉になつてよ。 いってるのが好いんだわ。 ちふつ、飲穀つて奴か、私は笑 うふつ、飲穀つて奴か、私は笑 か それ、あなたの仰言りか 70

楽器の思評に耳をかさず交通去の 実績をのみ顧みてそれを月安とせ ず新しき時代の美術の創窓に感進

最高

女妖二高

香潮

專

1-22-

シンニ

頭痛じ

111

山西健吉

要なのは美術家は知つたかふりの第一流の展覧館を開く必要と同時に内地の第一流の展覧館の作品とか歐洲の東京がある。そして倘最も肝でいる。 でたらめ な世相

を公けにして、

あら

目に白い窓ガラスに「サヨナラ」と悲し」き愛人に殉死したあるタイピストのめらい妬嫉から轢死した愛人のうらめ

じさ

◆毎日桃上に築る新聞記事の材料 多いことを痛感せずにはをれない 多いことを痛感せずにはをれない 「新聞は嘘を書く」といふ言葉を 関くが、事實は訪問した新聞記事の材料 で変め立て、密螺の舞響に立つ三四ヶ月前に前還切符が憂切れたといふ程の人無を博したが、さて女史が日本を去ると、先に世界の大地がをもつた批評家は『思った程からである、ラッセル、アインシュタイン等何れも同じやうに去った後は平凡人として漫響を浴びせられたのである。 四ヶ月前に前賓切符が憂切れるで褒め立て、帝麟の舞歌に立る

を変め立てた。一體どちら

悲しい時、苦しい折、 腹立たしい際に笑つて のけた尊い体験談七篇 まゝならぬ浮世に處す る微笑ましい物語。 悲伊私山 本しき敗者のわらひ… が藤博文公に怒られて私の名を騙るにつくき られて……運動家人見絹枝られて……理算堀内信水場三船久藏 哄笑

FO

笑ふもよし、嘆くもよし更に又恐怖 一月明の海にか 一月に思かれた人 月の古沼 上野。森。珍妙 あらゆる悲喜劇 を見たはなし 妻の 囁き

日本アルブス山中 に發見された

火宝窟 標(GY)商 目 品業 魚重揮 油油油 テキサ 龍印ボイラーグラハ 野 2 車石軸油油 サラダ油 電話員人三五人番 商 植機械油



. . . 是非御 一讀を乞ふ! . 判記録に據る 實 .

殊に痔核、痔出血 脱 肛 肛門裂傷、肛門周圍炎等

制しき終痛及び準感は速 かに消退し、出血な止め 数菌、防腐作用によって 創面組織の新生な促し治 動的効果顕著なり。

6個 12個 80個 100個 軟 青 10页 25页 100页 300页 各地有名薬店にあり

** 塩野養商店

株式會社 特專 許賣 耐 大 連 **會**合 市 社資 耙 寒防 矢町 五 五 覆布 番 元地 238

店商鎖連の連大い近工竣

おどる決戦

五人對四で

帝大捷つ

對法政一

囘戰

洋服既成品部賣出し

3

の血は

ラ式蹴球戦近づ

話、中國々襲記念

日に就て)

の産)限中村里子、三

店

の場合と

市民家会構玉の魚商部世家方に九日午後七時半頃白のハンカチーで表面した支那人強盗が押入りニッケル製の拳銃で脅迫し金票フで表面した支那人強盗が押入りニッケル製の拳銃で脅迫し金票フで表面した支那人強盗が押入りニッケル製の拳銃で脅迫し金票

潜行誰何に

禺全を期せ

警官の殉職等に鑑み

警務局が各署に訓令

人の家庭内に於ける遊戲まで干地することは出來ませんが、要此することは出來ませんが、要は社員白らの 1年の最終の程度を越えてそれに淫しない限り「禁止」されなくともいい答のものなのです、麻雀のみで

小法な支那憲兵

突然家宅を捜査

ロシア人自動車運轉手から

下車を迫られた腹極せか

を制して不慮の危害を強防す訓練を行ひ實際に當り先づ機能何取調べの方法に關し實務 ンポク方

から奉天際に向つたが、運転手がな自動車の運転器に乗り小西邊門る自動車の運転器に乗り小西邊門といるといってるる、同日午後七時にはボーリンボクの運転せ

昨夜小崗子に

ヒストル强盗

ハンカチで覆面して侵入

市五圓を强奪逃走

獨支の委員會において競技種目を 競技種目 備のため常分流化 近大き職合學生柔道東選手十名は 近大き職合學生柔道東選手十名は で全満州軍と一職を交える東京 | 楽信があつた一行の| 電信があつた一行の

決定したる

たがわが領事館からその不法を支一統兵三名は九日朝支那館に段渡し、統兵三名は九日朝支那館に段渡しては附屬地際祭棚侵害事件に関しては

満洲軍の選手候補者
来る十四日に来連の旨入電 凝望(農大)小

大連神社の鐵座記念日に相當するで午前十時より後最多列のら

三間

相場(特重、鏡鈔、各地相場)に自年後(時重、鏡鈔、各地相場)に ラダン 年十月十日(太曜日)

直輸入多服

御地 撰植 K 在文人 は荷 K 今

るのでスタイルは御誂へ同樣である。 ・一般縫の上體の格好に合せ本縫をす ・康に調製出來るか? 既成洋服特 |ウステッド | 対黒サージ 三十三圓

▲材料は總で大量直輸入で到着原價 で計算する 製するので能率倍加、賃率低廉と なる 1

電に関して閉かれた社員資際 なつて可成り普及した の職催用具一切を本社に回收 医内で行ふ場合は現も角もおほび の職能用具一切を本社に回收 医内で行ふ場合は現も角もおほび のには一切競技額りならぬことと のには一切競技額のないである。個人的に家 のには一切競技額のないである。個人的に家 て、大連を初め沿線各 技の開催は絶對に禁 麻雀競技は御法度 満鐵社員供樂部の用具を回收 **社員會の決議から**

成る可く三人以上常線、密行、潜体を設にする事

那側當局に微重抗議を申込む筈で

於ける日猫競技出場拒絶を打電し 配報の如く突然猶洲選手の京城に

日本軍の

一惜敗は

mu Masamure

採點の相違

奉天の準備を氣にしながら

來奉の岡部平太氏談

拒絶する

吹き流されて行方不明で

受火と共

83

第一の

灘

日獨競技の紛糾

岡部平太氏は本日來率。 左の如く

十九日(第一日) 學生丞 女子六〇米

前十時開ることとなった 本道軍の

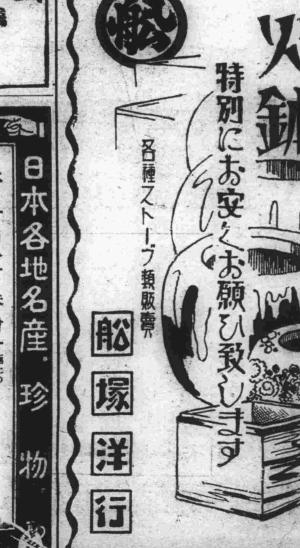
女子與 八 勞農黨の 黨名決定

海賊捜査に 遼海丸出面

窩沖へ

性 病 粉香料点 皮 英意混选明二丁目

電の機器事件があつた九月計15 ・ 関の機器事件があった九月計15 ・ 関の機器事件があった九月計15 ・ 関の機器事件があった九月計15 民家敷軒を襲つたとの報に據り我属で中国敷名の弱盗が龍井郊外の風で中国敷名の弱盗が龍井郊外の 公安局の巡長 間島荒しの



東の如く再度の転換に難しては 東の如く再度の転換に難しては が担絶をする事と決定した此れに で完全に満洲選手は京城行中止に 1

来たが、満洲語育協会にて は工育部、漢田、剛の三名 は工育部、漢田、剛の三名 は工育部、漢田、剛の三名 が一名の選手派型力を打 が、満洲語育協会にて

生活改善

コア左の如し

機

6

傘で降りる

真逆様に木曾川へ

米の上空で火を殺し

縣 Bh 國的飛 下操轉飛行 川陰縱等行第二

ル、一五〇〇米、八〇〇米リン 女子一〇〇米、四〇〇米、三段跡 校、篠高跳、一〇〇米、三段跡

全滿軍惜敗

生殖器障碍 尿器病 澤 酒渍 4 苗 世界各國 着荷新 大阪赤味噌(棚味噌) 大阪赤味噌(棚味噌) 本場奈良漬 納 豆噌 東京風菓子謹製 はい O 船來愈料品 和签洋行 酒 つも大評判 酒 5 類 桑 し名同鰯: 鰮ジャック で 製 丸 櫻 **少陸市中等可逃还明由** 電話表面000個 食 C n EEE 料 O 00

(A)

景

武等

金壹百圓

(勸業債券)

拞

本

します

出

當籤番號は三日以内に新聞紙上に發表

價額

八十八

圓迄

蓋平城內

本學湖永利町

灣頭歸前

十九圓五十錢より

产寧小四門外

图一型光

湿河南市場

順市乃木町

壹等

金四百圓(電氣裝置)

壹

抽籤は公平を期するため警察官、新聞 記者立會の上久保洋行店頭に於て行ひ

品

三等

金五拾圓

同

内

五

金貳拾圓

二十五本

金參拾圓

同

等

金

拾圓

同

タレン金

一壹

+ 쏇 三千

券一枚を差上げます

景品 總額ニーー



種類大小七種

カタログ

進星

旅順市乃木町

大連市三河町

開於大街

二月末日 昭 五 五 迄 年 年

景品はストーブ壹個御買上げ毎に抽答

造 元

TERS TOVE SENTERS TOVE SENTERS TOV

◎センターストープは告行十年、玄奥の眞諦を究めて造り出され

た理想的のス

ブで

ESENTERSTO

VESENTERSTOVES

ENTERSTOV

NTERSTOVESE

NTERSTO

店

大阪恒六本 败 め 最

派洲興信公所日報は十月五日の紙上に在ストーブ輸入額 のは久保洋行を線代理店とするもれて最も宣傳に勧め斯くも購入額のは大正十五年からであるが智地のは大正十五年からであるが智地のは大正十五年のは、八九倍に撥撥してる

此の種ス 浴したる の光榮に は只本器 トーブに あるのみ して天覽

不

山北二條町

大連市磐城町二丁目 大連市浪速町三丁目 宮口新市街花園町 遼寧第一所場 人連市加賀町八 哈爾賓道裡地段街 四平街北四條路 安東縣四番通七丁目 秦富士町三丁目 順東六條通一八 ではなると を提覧 **州九二二五** 常四八四五 黄穴丸〇二 製六六八二 電火五一間 I ROILE 東大川大田 = <=

大石橋驛前

此房店昌隆街

然州東門街

滿洲總代理店 伊大 勢 町連

NTERSTOVE SENTERSTOVE SENTERSTOVE SENTERSTOV

◎センターストーブは國民經濟を目標こし空中淨化を理想さする煤煙絶滅の先騙者であります

光榮記念

製

造元

店

名

改

稱

久保洋行

創

業

漬

拾

五

周

景品

SENTERS TOVE SENTERSTOVE SENTERS TOVESENTERS TOVE SE 保

電話四三五三・七四三〇番

おが
 當局
 も
 満足す
 淡備交渉の
 除地を
 存せる
 點は 漠然且つ 抽象的

中全文の發表を見たが其内容の重點を爲するのと見られてゐた、英米、兩國商議の結果並に協定範圍は極めて漠然且つ抽象的、及あり、水上補助盤の膨胀並に擬小に即いても跳びあり、只英米內交渉に於て各體種の勢力均等を一九三六年十二月三十一日迄に膨ばされば最終的決定は不可能なりとして暗に佛伊爾國の主張に職へたると、正式會議開鍵に先立ちに聴するに可能なが、茲に治意すべきは潜水艦全際問題に認て英米兩國政府は他の隔載國と會議するに形されば最終的決定は不可能なりとして暗に佛伊爾國の主張に職へたると、正式會議開鍵に先立ちに豫備交渉の餘地を存した事で此點は我當局も滿足してゐる

はマクドナルド首相、フーヴアー大統領兩氏館商の結果四十八時間内に重要なる競奏有るべしと脚径『ワシントン八日發電』英首相マクドナルド氏本日のプログラムは主として社交的方配であるが、な 重要發表期待さる 英首相、米大統領會商後

軍縮會議招請狀 我外務省發表假譯文

請に關する英國政府海軍々備縮小會議招

招請狀囘答方針

電代整型造の延期には乗て反響せ は、成然之に参加するを根方本地と するが、回答文中には水上補助鑑 勢力は英、米の七點が我國防上網。 整式性を関するを根方本地と 主は、大量では水上補助鑑 をなずには水上補助鑑 をなずには水上補助鑑 をなずには水上補助鑑 をなずには水上補助鑑 をなずには水上補助鑑 をなずには、上で、 を対して、 をがして、 をがし、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 潜艦廢止は絕對反對

あり、之が比率は英、米と同等。 を成功に職くため倉職開催に先 を成功に職くため倉職開催に先 を成功に職くため倉職開催に先

派なて割りの全込

政策の其酸化。大に

太平洋問題調査會にて

論議される満洲

支那側鐵道の概況

備充實を待ち 勞農攻勢態度を執る

充分整備の監ふを出

呼海線への延長が至は連絡である。

白玉山に向ひ継号祠に参

多分太田新長官清任の際諸君にお ・本務は極めて重大性を帶びてある。 ・本務は極めて重大性を帶びてある。 ・本務は極めて重大性を帶びてあるが其行政に列觸環網の 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行れてゐるのであつて 中に於て行はれてゐるのであつて 中に於て行れてゐるのであつて 中に於て行れてゐる。 中に於て行れてゐるのであつて 中に於て行れてゐるのであつて 中に於て行れてゐるのであつて 中に於て行れてゐる。 中に於て行れてゐる。 中に於て行れてゐる。 中に於てる。 中に於しな。 中にな。 中にな。

いざ盛らん新酒を盛らんこの和

大に木堂たるもの、老鏡の風ひ出に 機の天津丸にて天 旅行團一行十七名 駅前一行十七名 でれ同上 亸 中

大學長、土屋高等法院長、藤原民東廊に到り太田長官を始め井上工東廊に到り太田長官を始め井上工

は今回自分の所管事務の観察に を得たる事は最も欣快とする所で はなりまじて終君と相會するの機智 多分太田新長官莆任の際諸

こは薬所の問題で、豆に酸を赤く いふてるたる

> /小沙!頭痛につ 尾

○ その邊の考証から。正式會議を に、まづ後備會議を開く になる類に、まづ後備會議を開く 関防の網點的最小限度を贈ること すなはち運輸網級でない以上は。 が併し、電輸網、かである限り、 與之納採御日寶基主紀悠祭輩大賜 選入位一第級甲查審較比首林農 機碎粉料肥式上

龍王塘水源地視察、關東廳巡視

白玉山納骨祠參拜、

水師營視察

關東廳で一場の訓示

政友會の政策

かるべき一般的軍備縮小命で國際聯盟準備委員 呼及者で國際聯盟準備委員 呼及者 ず却つて今国の如き會議に見に接したることなきのみ

事業を促進すべき基準を作り出 ころなることを特に指摘せんと ころなることを特に指摘せんと

和五年度豫算は財務局で編成を急いであたが、「獅く第一大査定を終

窓の威嚇を試みてゐるが、支那軍

へ配慮する殊に深く、比配慮

である、それで常に四周環境のである、それで常に四周環境のであったゆえ、我参謀本などは、励めすると比較略にはなどは、励めすると比較略にはなどは、励めすると比較略にはなどは、励めすると比較略にはない。

の那場部果然のう

業を終って、園園したもの×現 水のみと魅ぜられまい、また其志 東京へたるは、唯相左國奏陽係 水のたる跳像壁虫の昨今は如何

参謀太部は戦争に備ふる

參謀本郡(其11)

さらしめた所以で、我國の支那に

たたころは、恐らく

解決し得るほど、支那であるもの、 遺憾ながら我

陸海相の文官併用制を主張

ちたからう後が に對し我軍は に對し我軍は であった。

占領はされない

店

東京・周崎・京城・旭川・龍

犬養新總裁の下に

徹底的軍備縮小を根幹さし

的に基唱する為新に載幅の徹底的。 の更新については産業立國を具際 の更新については産業立國を具際 の更新については産業立國を具際 の更新については産業立國を具際 の更新については産業立國を具際

南方勢力 東鐵割込み失敗 総小を提供とし國民負擔の輕減を 開議、文官任用会の改正をも政策 大臣の文官併 となす模様である

度上は 超射反射 電は之に加騰してをらぬと覚聴に 東北四 野めついあるが、一部では張鄭良徳 につき來稿中の南方代表は東北四 野めついあるが、一部では張鄭良徳 につき來稿中の南方代表は東北四 野めついあるが、一部では張鄭良成 を多数派遣し東磯の欟利を頼はんとする批響が 着べ進められついあるのを知悉した張鄭良氏は奏運列 るのを知悉した張鄭良氏は奏運列 るのを知悉した張鄭良氏は奏運列 なられている 反蔣運動に妨げられ 整変抗野に乗じて南京政府が代表を多数派型し東磯の権利を郷はんとする計畫が着々進められつゝあるのを知悉した張野良氏は蔡連州。 このじて彼等代表の行動を顕重監を一切能さぬ方針を執るに至って放等である方針を執るに至って放野ないが、内部に関する容易がである。

りふ旅順

れ、『東京八日漫電』八日社會 総に、議會失業等等別委員會は職業紹 、作所中心の失業教育につき、職業 、事務統一を贈り能率増設し相互間の 、事務統一を贈り能率増設し相互間の 、職業経済を開める大

主義を執られるに至った。主義を執られるに至った。 實力を誇張

ト 票語してあるが、勢脚戦はハバースルを職員の意志によって行はれてあるもので政府には戦策の意志によって行はれてあるもので政府には戦機はなが本地であるもので政府には戦機はなが、 失業救策大綱決定

ねばならぬ。 何といふても大きな揺鞴状であら

* て、とにかく勝感史 的の 招請派

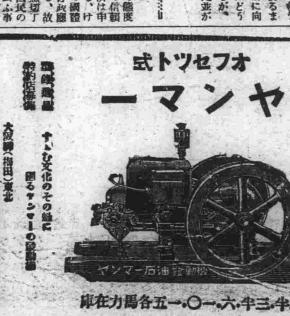
うことに疑ひばない。 た然として参加を順語するであら たの招請状に對し、わが日本も

養鷄飼料粉碎機系豆、大克

學問無料器星 東京品川驛前 蝴蝶糠蟆計 A CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH

大觀

1/1



ば一時後國に招聘されたる數 き我激励はどうしたか、之も

先づ壹臺を備にて 滿蒙開發『貢献 殿點 最高位入選 せら

御入院遊ばされる

六日東京

帝大で謹寫

町二丁目四五種築設置主任技術者

0

本第五回 下軍ダイクス、ポレーニ者三振、エーンケの腕冴えてテーラー左エーンケの腕牙えてテーラー左ス・ルート、マワクミランとも

ア軍本墨打し

本第七回 ア軍シェンズ中飛、フートをピンチ打者としたが右コートをピンチ打者としたが右コートをピンチ打者としたが右コートをピンチ打者としたが右コートをピンチ打者としたが右コートをピンチ打者としたが右コートをピンチ打者としたが右 プスはテイラーに代るにヒースコートをピンチ打者としたが右コートをピンチ打者としたが右張、大いてルートに代るハート張、大いてルートに代るハートで、ゴンザレスとなる)下軍がレー遊削後、エーンケ右震安がレーがピショップ左派ハース中飛▲カ軍、マックミラン中飛イングリッシュ右飛、ホーンスピーニ間で同じ、

(=1

猛烈な投手戦を演じ

ア軍先づ快勝す

五萬一千を容る、見物席溢れ

掌機等の 火蓋切る

二中補左 ー オニ 遊牧 ピシーフ・スクンフ・イン ピハーツモオライオン フェダイオン イカーン ア・ダイオン ア・ダイオン の拳銃强盗 カゴ・カブス

▲本幅打フオツクス\'二級打イングリッシューホーンスがリッシューホーンスピーグリム・リーボールート三ブッシュニー 本職的では、二時間四分では、一点が、一点が、一点が、一点が、一点が、一点が、一点が、

海軍機墜落

堀越大則

民事訴訟 を聴したが、 酸家屋は告訴人佐井田ほか七名 酸家屋は告訴人佐井田ほか七名 の共有でなく篠飯より借りてゐ るものだ

月まで米闕にて電燈資金祭を催したので歐米各國は九月より十二階電燈被明が完成して五十年目に

矢繼ぎ早やに三軒を襲ひ

金品多數を强奪し悠々引揚ぐ

ゆふべ奉天の騒ぎ

一、電燈五十年配念の夕の放送 一、電燈五十年配念の夕の放送 がを送り講演を依頼する数

『追演九日葵書』 勝取航祭部艦上 大操縦し九日午前八時四十分追溯 大操縦し九日午前八時四十分追溯 山林に騰落大場は際死した

明さなる

は飾窓照明をなしまた大連市内でが、一一四五號機は将下小楼監接との他大連以外の各地電燈電社で、演習中四機は無事立川に開選したその他大連以外の各地電燈電社で、演習中四機は無事立川に開選したとの他大連以外の各地電燈電社で、演習中四機は無事立川に開選したとの他大連以外の各地電燈電社で、演習中四機は無事立川に開選した。

しと膨陽の供述をして協能したとせしめたに摘らず全然さる事質な

上等タオル壹枚と左記

壹樽

每

景品抽籤券洩れなく呈上

云ふのである

抱妓を虐め

景品

外等等等

上

ツ上下組を組

樓主戒告さる

臨職中である

家屋を中に 偽證の訴 品質日本一 謝恩 願ひます 何卒御引

立を

相拓田松の 中島機職、房間取曹剛乗)は行方で開となったので陸遊戦銃を帯では朝來十二機を出動捜査に努めては朝來十二機を出動捜査に努めて

和 四

本等一回 ア軍とも無為 では、ウイルソン共に右飛(雨 では、ウイルソン共に右飛(雨 では、ウイルソン共に右飛(雨 では、ウイルソン共に右飛(雨

環京八日頭電 | 宮殿吹上 御苑に焼し棚の門頂瓢は先 月四日御苑内梅林に産卵し てるたが、八日二郎中の一 であたが、八日二郎中の一 であたが、八日二郎中の一 であたが、八日二郎中の一 宮城大奥の 一回 ア軍フォックス左前安 吉 丹頂鶴が孵化

本三版(兩軍〇) 本三版(兩軍〇) 本の軍イングリッシュ以下三 を本し猛烈な投手職となる
本の軍イングリッシュ以下三 を本し猛烈な投手職となる
を本りないがある。

圓満に 篠崎教頭も辭表提出 に解決 の解職

他六監價格八十三圓を強等し、更能然侵入し警鎖のうへ金指輪その選然侵入し警鎖のうへ金指輪その

朝鮮疑獄の首魁

肥田東京へ護送

中野檢事の歸鮮を待ち

記艦が小平島で

常使用されて居る

電燈五十年

大連市立商工学校の山崎校長及び、大連市立商工学校の山崎校長及び、大連市立商工学校の山崎校長及び、が歴氏との間に健康がある。然るに其後在で、一般によるに対らず市営局に、一般によるに対したととは、一般によるに対した。

要造紙幣 で

兩替店を騙る

張宗昌の部下に頼まれて

名花が

ヤネット・ゲイナー主演ルナウ監督FOX作品

支那人の炊事夫が

本年はエデソン氏及スワン氏の白 記念の催物 生の日に

市内惠比須町西総式に乗っている。 おって 古男は 山へ 窓抜き頭。こで 大学でも、に難し昨年来よりの客の遊っので 古男は八日午後小院では野は八日午後小院では野は八日午後小院では野は八日午後小院では野は八日午後小院では野は八日午後小院では野は大日午後小院では野は大日午後小院では野は大日午後小院である。

御

9

を

詳細は御近所の販賣店にて御間各せ下さい

期間

至全 十月末日

3

宮內省御用達

ヤマサ醬油株式會計

頭痛上世

夫の捜査願ひ

名映畵鑑賞會

第5年年代学院を対しては、 関徒が競走を暴行してあるが、本 関徒が競走を暴行してあるが、本 関連が競走を暴行してあるが、本 のは十月十日の御戦を測った どうしても

大る七日市内時間第一九兩替店 せるものであることを競見し小間の一支那人が時間第二十機を金 に持続して同様せんとしたが同店 からして同様での人があったが、八日も午後二時ご 交通銀行祭を天職銀行に項に関係したが同店の一支那人が時間に関係二十機を金 に持続して同様の同様店長興艇方の主人馬有が右紙幣は渡口殺行ので、該支 大名七日市内時間第二九兩替店 せるものであることを競見し小間の同一支那人が時間第二十一次 は まるものであることを競見し小間の は いっぱい は に は いっぱい は に で は いっぱい は に は いっぱい は いっ

市內西廣場

演藝館に於て

階階 下上

一圓世圓錢

七九十十

錢錢

十月十一日より十七日まで

ン・ラィ

殿替せんとしたのを同家の店員が ところ、同人は市内千蔵町二五番 新生融方にて同様五間第十九校を 子響に国出でたので既重販調べた 人があったが、入日も午後二時ご 交通銀行祭を天津銀行に巧に製造

秘められた

変慾の葛藤

動を落着する」と母夜の如くに通 ひつめ、過る夏星と潮の類天閣で ひつめ、過る夏星と潮の類天閣で と 十七日には古川郷健士(假名)と 十七日には古川郷健士(假名)と 中に割香を春日町つるやに侍らし 大に割香を春日町つるやに侍らし

かし内裁の要四尾ミサラを楽しい野村採市(ま)は影音のため現を

そして入り込んだのと、翻香の抱として入り込んだのと、翻香の抱

懸賞つきで捜査されてゐた

雲妓靜香が

大連署の署長護接

出したのである

を月當にその前日たる二十一日家

主に自由歴史の手紙を出し只管自 主に自由歴史の手紙を出し只管自

スムース 肌ざはりよし 質用經濟的 (E) 6 京特東大 数和户京阪 アンタ

新田野県自身 打事 大阪浦江町

の記載は迅速にお風け致しま 一会所鍋物其他一式 を記計鉄画

明十日午後一時五十八分同校門前 記念日を以て舉行すること、なり 貴金屬際的

が自由限策をさせて見れると云ふが自由限策をさせて見れると云ふ

が自風して野が

大村洋行 人戚野

プサーも 戸鏡相場を寄があると共に放送されると共に放送されると共に放送されると

は支那人に不當和

四、開悦問題と工業 の振興 の振興

大連商議の陳情松田拓相への

※ ○氏落 醤油(竈甲萬)干瓢 豆、麥粉、清酒、麥膚、牛肉、

漫經畵濟

鵬をしてせいと(鬼をわかさぬことだ(斯生)

貿易のでありを超へて居るのであり

| 関東際で御買上げになった。

今度はしつか

總品目 平品 100°00 25°000 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25°00 25

少し騰貴す

小賣物價

九月末現在=大連商議調査前年同期よりは低落

解禁相場出盡か

地場株は年初に比し

平均二三割方の低落

海運界打開策

遂に 纒らず

大阪商船事際の國際運輸は例外と して大連に於ける荷物取扱ひに從、常に困難なる事情ありこれが認め 事する小船主乃至ブローカーは海 連解の不況に伴ひ舷よ 等域に解り として溝線に駐し諸願運動を避す として溝線に駐し諸願運動を避す を必要とするに至ったが組合質中 を必要とするに変ったが組合質中 を必要とするに変ったが組合質中 を必要とするに変ったが組合質中 を必要とするに変ったが組合質中 として、南下貨物の数量は をとても利害の相反するものあり

組合の歩調亂れ 結局各自で運動

輸組貸付

世界的銀塊過剰と愛氣旺盛に倫敦地の銀塊は強地通り、一九一五年一月の廿二片十六分の五以來の新安値廿二片十六分の十五と(八分の一安)を入れ紐育銀塊もこれにつれ五十仙臺を割り四十九仙八分の五と(八分の三安)といふ近來の新安値を演出したが先行尚安氣配である

北月は減少を物仕入期を整へた當地商店界では、前途に金解祭問題が橋たはつ 院 であるので、多物仕入を協端に手をへ、ストック品の資金化に努めつよあるが、その結果資金需要期であるが、その結果資金需要期に入つた九月中の大連輸入組合のに入つた九月中の大連輸入組合の正確を經で 三七五、五七四圓正確を經で 二五一、三三四圓面上離、一五一、三三四圓面上離、一五一、三三四圓面上十二萬六千九百八圓でである。

滿洲 の新設會社 事業界のや」好轉を物語る 半期中に六十一

中 大演民政署調査九月中の卸賣物價 「大演民政署調査九月中の卸賣物價 「大演民政署調査九月中の卸賣物價 「大演民政署調査九月中の卸賣物價 「大演民政署調査九月中の卸賣物價 「大演民政署調査九月中の卸賣物價

九月中の

大連取3条信腔論が関係でよる九 別中の高樂市形は左の如くである 前月下旬開市以來の高値を見た 高樂は急騰後の反落に月初思惑 筋の投げもの現はれしと且値頃 観の費もの現はれしと且値頃 で初旬央九限四、五〇十限四、二 一、十一限三、九三、十二限三、九 一、十一限三、九三、十二限三、九 一、十一限三、九三、十二限三、九 一、十一限三、九三、十二限三、九 一、十一限三、九三、十二限三、九 一、十一限三、九三、十二限三、九 一、十一限三、九三、十二限三、九

高五千枚 二四〇〇

示し不需要季の昨

三市場は休業すると

| 豆仁言重化文音 大浜取引所 電電電に放て、恒例の重役音を開 重で選に於て、恒例の重役音を開 を業務陽係につき協議する所あつ

な…在満邦人が 関」の知識がず しいため金獣領 しいため金獣領

株式の脚取りは山田へ



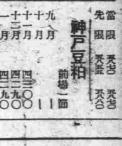
特許ラヂウム温灸治療器(延 薬に

奥地市沢(前場)

の鳳、梨。上品に輪切りにしてあ機維が柔く、香味極くよい優良種 るから確からすぐにも召上れます 食後、酔後、お子達にも干 金の味

正 隆 銀 行 でかけてある、一方政友會は之に でかけてある、一方政友會は之に でかけてある、一方政友會は之に 関助し一國産業の基礎を破壞し場長 思想を悪化せしむるものだと悲難し と浴びせてゐる、こんな判り切った問題で書かぼと野黨とは啀合ふた問題でも取ぼと野黨とは埋合ふったがあら敢て脅乏なり力にもあるそうに対から敢て脅乏な日本ば がかかの自慢にならない。

言







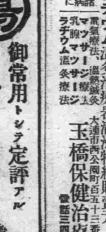
五三九四電 地番二〇一通西

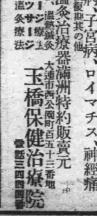


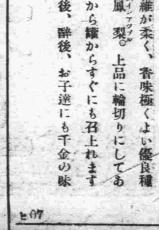














の眼はわけの知れぬ涙が光

時、報光は自ら

春光はもう主領夢之助の言葉も

助を選れろし

にられるので、捕吏も近待も手が といっだった。 が良は、既に報光とかつきり太

ーではあるが、

良調を加える

せる、捕つて見せるぞ、見ておれ

寄るなし

た複数を投げたものである。寫真はジャネットゲーナとジョージ映鑑として米園が誤家に総賞され、交本病味鑑栄にも一つの大き映鑑として米園が誤家に総賞され、交本病味鑑栄にも一つの大きで、ドイツの戯作家へルマン、ズウデルマンの小説に基きカールで、ドイツの戯作家へルマン、ズウデルマンの小説に基きカール

ヤカ

スト」等の監督者F、W、ムルナウのフオックス入社第一回作品

「貴機、飛真、何をするのだ。氣 なにをぐづくしてゐるのだ、早 なにをぐづくしてゐるのだ、早 が真は鳴んだ。

「水の中に沈めてしまうことは出

◇ サンライズ ≫

「最後の人」「タルチュフ」「ファ

「そして他の妻は……」

「彼女と連れ深ひ、総ての職ひよりを終にちかふ ねぎ酸にちかふ とは要を

たが、何と思つたか、遊に勾腕はて鼠跡の中へ跳びこんだ。

の上に夫を継へ出す可く誘激したであった。けれども継の女は尚其であった。けれども継の女は尚其

老水夫に助けられた要に出命ふっは狂氣の如く要を求めてかけ廻り

直離を

だった。

を与けたことか。わしの人生をめ 比似のために、幸がどんな苦臓 とカッとなつた。

「こやつ、手下の吹らしうござい

花のやうに飛ぶのを見るのは酸的特らしかつた。目の前で、生血が 師輔は猿樂をでも見るやらな心「小職な奴だ。断つてしまへ」 を待つたり

をの時、節軸とは反数膜の影、 に立つて、じつと庭の順瞬を見て に立つて、じつと庭の順瞬を見て

何か、不安らしい配つきであつ師郷の長男の邦貞である。

「そやつ」。夢之助ではないやうだてある響光を騰揚に見やりながら、切な臓を背にして四方へ目を配ってある響光を騰揚に見やりながら、切りにないやうだ と捕吏の手あきの一人が跨つて 鳩を賣る男(五 情変の中へ斬りこんであた。そして質常法に振りまはした。 貨幣数 がっかないのだつた。 もとより太刀先はすつかり が きとより太刀先はすつかり が からしい 一般 が 連らない。 先 教までの 郷 振りに化してしまつた。 に動物が 順近者を 配みていった。 と動物が から射て 変せ」

空前の名映畵

西省曹少

柳咲子。 花岡菊子主演

日本全土を賭機せる

四

「はった。」

と一人が代明をとつて雅ひをかる魔があるので少時狙つて横ずいので的が定まらず、通つて捕ず、 これができるので少時狙つて横ず である。時に或は苦く、時に或ははず、たとへそれが都會の電腦種であっても、又或は農場の大空の下にあつても、人生は略同じなの下にあつても、人生は略同じなのである。時に或は害いたという。 「男と彼の要との此の歌は所を何 態と定める必要はない、急那所で 態と定める必要はない、急那所で る場所でさへあれば、何れを問ったぜなれば、太陽が昇り且つ没

事してゐたのであつたが、夏休み 大と襲とは、子供のやうに何の 大と襲とは、子供のやうに何の かあり笑ひがあり、眼が時に取は苦く、時に或は そつて來る、船は駆覆し、要は波 明け方近く、岸に遊ぎついた夫

来ないので」 株の上に誘ひ出した。 しかし、 はなどはれ、湖水を渡 大は要を湖

愈七日より特別

日

切封

色白く特に美しくなる

心地よき秋ー

かくて貴女はいつも美しく幸福です。

一肌荒れの防止に「ウテナ」を「

色白くなる「ウテナ」を!

エンセンス·コメデー 選技等子·新井淳主演

(134)

夫の心は深い悔恨に脳を蝕まれてて居た無邪氣な妻を殺そうとする 来るから、ホンの暫くの間、留地達はね、湖水を渡つて出掛け

美人は黑

それが夫の第一番の言葉であつ こで立脈な結婚式に出會ひ、牧都水を渡つた二人は穏に出る。

闹

神武を奥へ給ふいい神武なる響的に於て師の言葉をきく 無經驗であ 七日より 安宅剛右衛門 松本田三郎主演

マキノ特作現代映畵 新日本八景を背景に描かれた悲 生れそこない キノ獨特押本。谷崎・トリ

△御家族御三名有效マー・富プログラム中有効・

戲福昌公司自動車部販賣所

秦昌道幸文郎

間一 一日間限り





もに様人幾十まし致引割に鍵

格安中古品在庫

クライスラー・デソート

權兵衛 3

聞

は電話四七六七番への不配達其他の故障

防火衛生。使用簡使。







かぜとねつには 世は緊縮! の別の回の 無病で稼げ! かぜの神には訪問謝絶!!

おがヘブリン丸こそ真のかぜ薬であります。 というではなりませんがぜの薬なら何でもよいと思つてはなりませんがでの薬なら何でもよいと思つてはなりません

一部7出タ!! 暖爐界の征服者

性的に老ゆる勿れり

-

「ウテナ」は全國の化粧品店藥店大百貨店にあります。

紫瞳で、紫鷹なお化粧で幸職を迎へられますやう…ラウテナとを愛用なさいませられて色の白くないが、色白く着らかな美しい地脈になられますやう…いつも美しい色の黒いが、お黒いが、着黒いが、堀ぬけせぬが、首脳の黒いが、一根の日ヤケ止めに色の黒いが、お黒いが、着黒いが、堀ぬけせぬが、首脳の黒いが、一根の日ヤケ止めに

『ウテナは、色を出く美しくする蘇睺の新観見により創題され、摩黙様士赤津臓の先生が有強を理解される事質特許の実白料でございます。謎でも色出くなる、そしてどなたも美しい魅力と幸職とを迎へられる――素晴しい人気のラウテナは、秋から多へなたも美しい魅力と幸職とを迎へられる――素晴しい人気のラテナは、秋から多へなたも美しいは、

食傷による下痢と腹痛に 所謂お腹の掃除に派の 人銀一號 大阪市東區通過111 藤澤友吉商店

作クルマル・アリマ・ヒリエ

錢拾五圓壹 價定 錢貳拾 料送

番四三京東 替振・階五ルビ丸市京東

行發祉論公央中

される

經世的大文字である。 製切精當、真に國民の向ふ所をして正善國・強善國たらして正善國・強善國たらして正善國・強善國たらして正善國際的に國內的に、百事行詰

を指撃し、日本

回飽くなき改良の決算

□愛乘家各位の望まれる總てを完備

◇フォークはドロップフォーチ網

◇フレームの地上間隙増加:

気が何な

惡路にも平

强度數倍

低速度に

{夜間の走行安全

(路上の停置極めて安

| 一世下ル位置低下し極|

特徴を有す

|対乗心地は益な

○更にサイドカーブレーキの取付

~ 尚動作用絕對信賴

◇クラッチは摩擦板九枚に増加・

◇前、後輪及サイドカー車輪は

□スピード時代の代表車

國

新

的

車

Westen nichts Remes

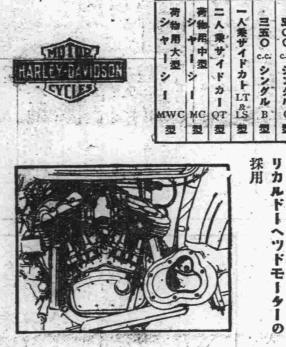
讀樂影字もの 百ン間一 者に、のな大全萬々に兵こ日日 は伴悲無い映篇のイニ率れ ・ 画四生シ百のは あで百靈ョ萬手年 るめ數ミン部記齒 實場を戰貫張トれ物會、出態面の士しが | たで有半さ はか交のてーキかあの歳れ 今ら響面一つ るそのた

郎

頁餘〇三二判菊

社

示を聞







九三〇年式

洋總代理

ダビッドリン 大速。紀 伊 町 四 十 二大阪。此花區上福島南一丁目東京。赤 坂 區 溜池町十二 紀 伊 町 四 十二 此花區上福島南一丁目

五〇〇 ここ ツ キ ソ D 型

三五〇 S シングル B 型

ツドモー

ターの

難防止の新装置、路上停置安全

車輪は藩脱式共遇前、後輪及サイド

100 c ッキンVS 型

カタログ進呈。 御報次第實物供覽。

九三〇年式八

☆リカルドー ヘッドモーター 型 0 大改 良 ドソン

蚁組派解體團結

の中堅となる

を属理せる國際聯盟の事業を促府の意志は全く軍縮問題の全般設せんとするものでなく英國政設せんとするものでなく英國政

叮ふ双十節を期

討蔣狼煙を揚げん

ではイギリス政府の揺朧に依る五國 に関するワシントン総約に依る五國 に関するワシントン総約に依る代 に関するワシントン総約に依る代 会員を實施せざることには同意 はイギリス政府の揺朧に依る五國 に関するリシントン総約に依る代 会員を実施せざることには同意

見の交換がなされる複様であるところであるとなしてゐる。だもところであるとなしてゐる。だもところであるとなしてゐる。だも

裁別伝を受諾した犬養氏は、『湯河原入日硬雷』政友會は

左の如標

總裁を受諾

して犬養老語る

れめ、除り間は我輩を買被つてる間は我輩を買被つてる。

各軍三鐵道より南下

《を解體し第二次中央執監案員會の名義を以て大同團結の中國と武氏監禁され大同觀認の武器水池に歸せんとした爲めに敢都派も悔ゆるところあり、自ら

フラン

ス反對

官權と

の政治を

廓涛

政策本位

會議開催前に豫備交渉せん

の計畫

•

に鑑み

同團結

七

内容は水曜日朝東京其の他 米國政府にも到着

ハウスに能まつてするなりンコルンのベッドれる事となってある、間マクドナルド氏は七れる事となってある、間マクドナルド氏は七十の一般のでは、1000円にも到達し

日本當局重大視す

るる、間して日本の七鵬保持は終 あり政府部内では大いに記念して あり政府部内では大いに記念して あり政府部内では大いに記念して あり政府部内では大いに記念して あり政府部内では大いに記念して 。これてるるが自治領が 要されてるるが自治領が が答れてるるが自治領が

英自治領の參

會議紛糾懸念さる

たづ英國駐在米大使ドーズ氏と 三、英、米兩國政府間に強備的会意成立 とる顕末を摘記し、更に とる顕末を摘記し、更に とる顕末を摘記し、更に とる顕末を摘記し、更に から回の変渉は不職條約成立の 前問題を提起せんことを希望する に、英、米離勢力均等の原則は華 と、一、今回の変渉は不職條約成立の 前問題を提起せんことを希望する に、英、米離勢力均等の原則は華 とば之を實行し能はざること、 の種類総での所に、 とのの意見を包持してゐる、但 との意見を包持してゐる、但 との意見を包持してゐる、但 との意見を包持してゐる、但 との意見を包持してゐる、但 との意見を包持してゐる、但 との意見を包持してゐる、但 と、英、米兩國は又千九百二十二 を は、英語、大道之を實行し能はざること、 の種類総でについても承認せら 而して以上の諸項に對する最後

の勢力を考慮に入れて立てられ 日までに均等に到達すること、日までに均等に到達すること、自治領政府との間に協議し均等 原則を立てるにつき英帝國全體 原則を立てるにつき英帝國全體

陸氏一行を揶揄する商報

東北の代表的意見

(日曜木

部下にて今回の反系同態にも加盟」及び其部職を南京に呼び寄せ能式第五節号総式難氏は元白崇籍氏の「の鬱爛調査を理由として能式難氏、上海特電九日發」上海徹成司が、しゐる數疑あり、蔣允召氏は南京

を激起せる部隊にして他の大部分を激起せる部隊にして他の大部分を激起せる部隊にして他の大部分は恐慌に襲はれてゐる

冬は働け

を駆迫したに始まる。 な、此の流れの主なものは今の は、上も有つた、政第で が、此の流れの主なものは今の は、上も有つた、政第で が、の罪は政府に在 である、實はこ である。

支那の軍用飛機

電幣面間官を免職された、それ た書かりでは云へ即がね、 から大きなりでは云へ即がね、 から大きなりでは云へ即がね、 を書つたと云ふことだけで道ぐ と書つたと云ふことだけで道ぐ と書かたと云ふことだけで道ぐ

場合はナ酸大臣の事後承地特別會計所屬處有財産法を施行するに決した。

財産は大蔵大臣之れを統轄し處し、植民地所在一般會計所屬國有

朝東州 (單位千層)

十分散館した

知事異動

▲ 札幌商工會議所及運輸事務所主権群議親察園々長新島新太郎氏は贈負伊澤廣曹(札幌市役所授書展長)佐藤善兵衞(由豪軍會會議員)佐藤善兵衞(由豪軍會

神社制度を

目下關東廳で準備中

不威して直ぐ引揚か

日米佛伊に發した

温請狀の内容

佃敦タイムス所報

熊式輝氏も遂に

臨時閣議を開き

全権を

八選

政治家全權説が擡頭

期待され ても困る、併し 関連に引張り出されると通辯に 一段が報む」と一口云ふだけで後 は通辯が宜敷くやつて長れたさ うだが、政黨の事もそんな具合 だ、我輩が一番大きな政黨に居 に以まる行った時の黨はは百名 以上も有つた、政黨の腐敗は其 以上も有つた、政黨の腐敗は其 以上も有つた。政黨の腐敗は其 の質から政府が金棚を以て民黨

愈よ國有財産法

行植民地に施行

博士ま学書で見る英が外とはそれます。 の間に放て非常に登譲の幹事たるブルに入と、支那で見る女が同氏は語つた を承線急行にて來率しヤマトホテ 門に擔任してみる自分としてアメリカやハワイなどでみる支那 の間になて非常に差遠のあることを痛切に感じた。 とを痛切に感じた。

關東州

の特別會計所屬財産

一億五千七百萬圓

南京に監禁さる

練習艦隊歡迎に

反蔣聯盟加擔嫌疑で

した五大海軍國海軍人輸會護招請の各大使を通じ日米続け四省へ終ロンドン駐在
ーソン氏が七日午後ロンドン駐在
の各大使を通じ日米続け四省へ製
の各大使を通じ日米続け四省へ製

『長春發』東西國境に於ける露取 出跳する由である、交近く三十人 飛行機の活動に難説する為めか支 乗りの輸送機も出動すると稱せら 飛行機の活動に難説するととなれてあるが、潤息通の語る所に依 かい。過日十聚製を擴べて北溝に向れば支那の軍用飛行機は耐寒の設 が出たので二蘇だけ哈爾賓に向ひれてあるが、潤息通の語る所に依 が出来上ったので近く全部北流に 上げるだらうと 郷熊は一行に對して社論を掲げて 政分線道部代表として乗込んだ陸 何の調査に來たか

あるが を氏は何のために調査に來たの を氏は何のために調査に來たの を計ると云ふは迂遠の至りだ、 ですると云ふは迂遠の至りだ、 ですると云ふは迂遠の至りだ、 であるかどうか、翻譯をして であるかどうか、翻譯をして であるかどうか、翻譯をして

概を理事會をソッチ除けにして管理を関する。 学院にはソウエート政府は曾て奉 学院にはソウエート政府は曾て奉 での言分には無理はないだらうが其

今昔の感は深 東鐵管理局 露支の勢力全く逆轉

理局長を開逐した口質であっただ」―と云ふのが支那幅が東鐵管であった。一と云ふのが支那幅が東鐵管であった。

は、大き東線管地に長は一九二四年の を認識定によれば、「最長はロシアで、 を認識定によれば、「最長はロシアで、 を認識であるのであるが、等のである。

局の勢力増大し酸や尿長助脈が除決の勢力増大し酸や尿長助脈が除決した。 の勢力増

日本の時間を表示のに関する運動、操動の時間を表示の支持を来された事間は明かに支地の表情を来された事間は明かに支地のであた事間は明かに支地のであた事間は明かに支地のであるたけ、一般のでは、一

この遺版を張感し氏が標派したと は影過することはできないが、管理局長の は影過することはできない所で今

文相事務奉答

を な と 本 ア 側に 独 か で こと は 如 何 に 奉 天 機 な 版 態 に 寝 い た こと で あった ら を と 奉 天 (触 し 独 た で ま を か で 上 を が 素 が 低 さ へ 加 へ や を と 本 天 (触 し 独 た に と で あ った ら で ま 後 イ ワ ノ フ 氏 を 術 素 が 低 さ へ 加 へ や と も ら と し た の で あ つ た

職職に於て開かれることに變更さ開館の筈のところ十二日關東職會

任山形縣知事

緊縮委員會

勞農黨

0

黨名決定

は「野殿薫」となし創立大會に下野殿薫」となし創立大會に、八日

英首相大人氣 ものなることを明白に言

に全部資料を集めることになった 所持線額を調査せしめ最短期間内

放行單問題對策 が遼寧省だけで既に六千萬元に遂 に對しても應機を求むることにな

場よ

所時

大連東公園町満洲日報社構内十月十三日より十五日迄(容蘭品時まで)

畿 商

一枚〇數

煖房器具展覽會

二二二棚

奉天商議總會に提案

應援を得て目的貫徹

放行單問題に関し協議したが来る。 を得て目的を質値する学配外和省所においては昨日の商業部門會で、總會に本問題を提案し全國の態援所においては昨日の商業部門會で、總會に本問題を提案し全國の態援所に時

回第六

込と同時に納入されたし出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考

洲 日 報祉

がでくべく準備中である、いよくこれが實現の上は滿洲にも緊社、第 大連神社等は芸営り緊社大連神 社となるらしい、因こ恐線及び州。 内には現在四十二の神社があり二 十餘人の神機が居ると ること」なった 滿鐵經費豫算

で古島一雄、小泉策太郎、小久保 喜七、松本君平、離波清人氏等は 前後して天縣屋旅館に犬養氏を訪

で第三回太平洋會議の幹事たるブラーク、ハーバート耐大學の教授 會議成近期 養總藏は昨今瞻離成ら成好の他石滿 建院後の客鹽極めて成好の他石滿 建院後の客鹽極めて成好の他石滿 を決定せるにより十一日寒より開 に決定せるにより十一日寒より開 に決定せるにより十一日寒より開

支那觀

編岡、岡山へ出張を命ず 任關東縣中學校教諭 開東城游今(五日附)開東城游(五日附) 中村 敬之

氏 はいかる丸船客十二日 を離、税關更久村計、松本石秀器 ・ 護雄、税關更久村計、松本石秀器 ・ 護雄、税關更久村計、松本石秀器

博士は老驅ながら元気な姿をみせ

おた

定例閣議

日來連、家族引懸めよ日夜急行 ■ 折相に随行し九日底順へ ■ 折相に随行し九日底順へ ■ 1 日本書 | 1 日本書 |

「東京八日授照」文本省の大製助 に作ふ地方を官の製動左の如く内 定した 宮が縣知事 「年東京府知郡」 社會局勢働部長 湯澤三千男 任宮城縣知事 文部で實業學務局長 後田 治輔

二二三後 八八〇場 四四二十九年 六九年

をいった。その夜の食堂には乗客のため、会話のた。その夜の食堂には乗客のため、会部出揃ったといつても一大を客の定量は僅か十名である。船でのは、ジョン・ゲュッといふすが、 語の練習

ゲエッ夫妻 は上十年も を りに合衆國へ歸省するのだといふ も りに合衆國へ歸省するのだといふ も りに合衆國へ歸省するのだといふ な ケエッ君の 郷 里 はノウバスコシ な ケエッ君の 郷 里 はノウバスコシ



次ぐ先客さまは私と同国のアルメ

にはゲープタッ 蔵と十七蔵との娘盛り、 にはゲープタッ あつて、 りの古馴味で

第一印象を

のアルメーダ君、製卵ではあるが のアルメーダ君、製卵ではあるが から朝の間だけポルトガル語の 技師のアルヴ

をする事にした、先生には同歌と、 一口象を 描いて其を から朝の間だけポルトガル語の歌目がけポルトガル語の歌目

と呼んで二十

くも見て居つて、

1クに残る人服の音にまで像はる て居る、謎色図鑑が同じでないだ ジ君は隣のアルメイダ君と私語し がル博士、英語の判らぬアルダイ 花やかな肥陰を潜々と説き出すと 大君在世當時の

として外から母國の母駅を達するたとき、亦同じ感想を受する 得た者と信じ切つて居るが、 米國の繁榮は彼等自身の力で

し一般の米國人は世界を知られて

演書鳴弦の奉仕者 報内親王殿『御命名ので右より鳴弦─(控)子段太治近孝氏、同細川立即氏◆同一(控)所段清水谷質英のて右より鳴弦─(控)开始近孝氏、同細川立即氏◆同一(控)所段清水谷質英のて右より鳴弦─(控)开始の本仕者 機管日率仕せる人々向のである。 南征雜錄

ど大部分は其れがためハルビンかと大部分は其れがためハルビンか

二となり、一千九百廿五年には、布度が四十五哥八で其後五十四

護士大會

を は の は できて 終 は できて 終 は できて 終 が まとして ミュンペンに を か は できて と、 が が に なった 後の 生 派を できて を が が に との こと、 が が に なった 後の 生 派を に なった 後の 生 派を に なった 後の 生 派を に なった 後の 生 できて 終 が に なって 居 ない私に譲ん説明して修まれ親がといったは無服させられた、親切といっ を続けた人だけに、異人種に歌なアフリカ内地に黒人相手に激化

さが、君の風俗にも家族の訓練にさが、君の風俗にも家族の訓練に リカ第一主義を蹴守して居る。

親男という

装 群 保 間 用 用

御「親永弟見本送皇 大連市伊勢町 **總理は知**三書 大連市伊勢町 **總理は知三書**

氣持ちよく體素

企製取扱

気はなるな事性順物

貸衣

古着 町たじまや電六六〇二番が直入報念上

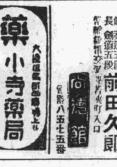
ゴム 印の御用命は 市野町二六 一萬堂電七八五九 市野町二六 一萬堂電七八五九 小林又七支店 刷



何でも御利用下さい がインツーリストレイーロー シャパシツーリストレイーロー

京洋一の定許ある撤襲下しる 東洋一の定許ある撤襲下しる 東洋の定許を 東洋の定計を 東京の定計を 東京の定式を 東京の定式を











正

高量、は漁運町商木 ライト宮眞館 電三六八八 ライト宮眞館 電三六八八 ・ 連町三寸目 電五九八八

第二員 安那服の準備有日本接際 安那服の準備有日本接際

師削藥

一、思想犯罪政綱の統一を期する其他を可決した を感長に推し議事に入り左の黙案 信託法・朝鮮に施行「べく建

的に進歩を励る等であるとは前可を快つて登場を作戦し具體

河北の煙草税

締を厳にせられたきこと(平集) し人権民職の弊風あるに鑑み収 、司法警察官更の犯罪捜査に關 かり から行ったさい おく分ていらつしやる れた見るのだ。御座のますか

共風呂敷包を持つてましたかーー

鮮ン講すること(平壤、京城内 ・本大會の決議事項 同行促進方

遭難義捐金寄附吉田野田兩巡查 女給 入作十八歲より廿五歲空 可日廣物 旭亭一電三四五三 漁速可 平山羊片

女給 入り繋通第 市場協

邦女 ケボ、干後、夜間 年後夜間客宿舎有設 英學會 年後夜間客宿舎有設 英學會 年後夜間客宿舎有設 英學會 女給 入川本人来談あれ 大学会 養成並懸印書宿宿舎有設 養成並懸印書宿宿舎有設 素成並懸印書宿宿舎有設 信用 三 五電 大山 強 子 大山 強 子 に 伏山 大山 佐 子 と し 上 に で 電 子 に 伏山 大山 強 子 に 伏山 佐 子 と し 上 に て で は か 子 に 伏 上 に て で は か 子 に 伏 上 に て で が 上 に 大山 強 方 に 伏 か 上 に と 上 に ま で か 通す□ 記呼出六六ヶ〇、集 の機化を設前指内 、 ・

葉及治療 ()

クサ 労働場隣根へ獲引 大連劇場隣根へ獲引 大連劇場隣根へ獲 電話へ二〇三

習字 ラヂ 本大狼を通門永洋行大狼月賦板資門永洋行門永洋行

速成教授養夜 報五四三九

筑後屋鎮店

洋**尼斯斯高**蒙

本東郷町十六公洲ホテル北へ町目 京郷町十六公洲ホテル北へ町目 本東菜の日の田を御利用下さい 中東菜の日の田を御利用下さい 高島易断支鮮本部 高島易断支鮮本部

性病、強素淋疾 **東記六四四二番** 野中醫院

度度を以て平和建設のために努力 は立せんことを期するのである は、水の東線精神に則り平明なる は、水の東線精神に則り平明なる は、水の東線精神に則り平明なる は、水の東線構神に則り平明なる は、水の東線構神に則り平明なる は、水の東線構神に関り平明なる は、水の東線構神に関り平明なる 對露軍費 捻出を專ら掌る せんことを望むのみである。 今日の場合、國家の存立は趙對で ある。この絕對觀とは際平和の建 政府當局の最善の努力を要望せざ

(可認物便郵種三第)

土國軍縮會議

にある以上は常然に各國の均衡と にある以上は常然に各國の均衡と にある以上は常然に各國の均衡と にある以上は常然に各國の均衡と

潚

洲

H 報

の義務といふべきであらずの

の如き必ずしも英、米と純對数に おいて同様ならんことを引むるの ではないが併し相等数において同 ではないが併し相等数において同 といふとは當然すぐるほど電然の といふとは當然すぐるほど電然の

ンドンから競せられた。英國はゆる五國軍稲會議の招請状

吉林に軍濟局設置

コンブルがヤンキー

があったからであらう。

約の成立を見、而して今次、英、の節約をなさんとするに存するのの節約をなさんとするに存するのの節約をなさんとするに存するのの節約をなさんとするに存するの

は毎月吉

米、佛、伊、かの成立を

小の會議が招請せられんとす。

には國內的の政治策略が含まれ

本を固持主張し招請狀の應諾文中にも右の條項を挿入せんとするなるべしと傳へられるのは實に當然の措施といはねばならぬ。目標とするところは人道主義に基くとこするところは人道主義に基くとこれの確保、職争の防止にあ

た

平原に於て開催に決定して門會しは秀貴附託となり來年度の大會は

東北政務委員會及張敬兵等可会官といる者なく遂に之を可決したが、といる者なく遂に之を可決したが、といる者なく遂に之を可決したが、といる者なく遂に之を可決したが、といる者なく遂に之を可決したが、といる者なく遂に

B

ばなら如何らかの經緯が、

い的にか) そけんものであらら

第四萬人にして、之に要する電数 第四萬人にして、之に要する電数 第四萬人にして、之に要する電数 第四萬人にして、之に要する電数 第四萬人にして、之に要する電数 第四萬人にして、之に要する電数 第四萬人にして、之に要する電数 しては到底短時日を以て終熄するりし省庫も難露時局の現狀を以て 佐米媛許かの除着あ 林大洋百萬元内外に及ん ので、他の参會者も之に異概を唱ので、他の参會者も之に異概を表示した

六%にしか當つて居らない狀況で 園製品が九四%で中園製品は僅に 関製品が九四%で中園製品は僅に では、大型のでは、大型のでででである。然して消 では、大型のでででは、大型のででである。然して消 では、大型のででである。然して消 あるよし

支那側 露人大に困る 0 報復

離照の変附を一時停止することに を停止したが、その報便手段でしたが、その報便手段でしたが、その報便手段でして出國査證 が在郷カ那人に難して出國査證 を停止したが、その報便手段でし を絶たれ全く途方に暮れてゐると **後常員残留者中名は木園園還の途** した、之がため哈爾賓ダリバンク

運賃協定を 總領事館の調査

困るのは油房業者 れも壁作である

無視する布告

東鐵管理局の横暴

日

ずに、ただ軍備制限のみにて當面なるものが動もすれば権小となり

動もすれば縮小とない。

兵は兇器である。平和を變せざるも賛同せぬものはない筈である。

首相マクドナルド氏の勢を多請狀を發するに至つたことは

佛、伊、日の四

のはないのである。

| とするが如きにはならむ。

いて相當に考慮したるところならばならぬ。この點は豫め英米にお機斃精神を滅却するものといはね

強要とか强制とかの行はざらんとにあるのであるから、その間とにあるのであるから、その間

16151413121110987654321 支那語句句。 支那語句句。 支那語句句。 支那語句句。 支那語句句。 支那語句句。 大文語句句。 大文語句句。 大文語句句。 大文語句句。 大文語句句。 大文語句句。 大文語句句。 大文語句句。 大文語文句句。 大文语文句。 大文句。 大

「スペルピン酸」東鐵管理局は本月上のルピンから南瀬谷野 株の 第一年 中五年十一月一日の東支南浦 イン・・・ 第七回長春會殿の職としたが、一千 た、第七回長春會殿の職とでありた。第七回長春會殿の職とでありた。第七回長春會殿の職とでありた。第七回長春會殿の職とでありた。第七回長春會殿の職とでありた。第七回長春會殿の職とでありた。第七回長春會殿の職とでありた。第七回長春會殿の職とでありた。第七回長春會殿の職とでありた。

邦文 タイピスト短期務成

大連自動車練習所需 格保證就聯切 車運輸手祭作 賃住 宅洪鎮縣

モミ療治御好みの方は

頭痛とノ

華 集 生 花 環 電 ・ ラ 京 原 局 。現広西・福盤常・通西唐大 春八二五七 結電

黑髮家畜病院 工町二〇七

牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九電七七七二、九四八四 伊勢町八九電七七七二、九四八四

牛乳

に進行せられたきこと(新義豫派の審理を出來得るだけ急 物を取つて來たけりや成のなます 多給。個子兒

下店員 二三歳迄身體強と要保育 人本人来護應連町鮎川洋行紙店 人本人来護應連町鮎川洋行紙店 型應街四万目一二四 大黒蟹店 型應街四万目一二四 大黒蟹店 東非常望者履脹書根睛 登城町 な大黒蟹店 店員 一名歌来談 八郎 イツッ国籍部 イツッ国籍部 一名歌中十七二 人本人来談機連町計出 人本人来談機連町計出

金融信用

洗暖 の新用に留家とく では、 一つ音町 横日 量へ 及邀班,戶田洋行電三九〇三番 小島 明島其類一式

門札。獨月物へ彫り込み。一門札。獨月物へ彫り込み。 幣甲 シン・カーミシンは常般樹

フ別 研究に北を託品販資特別 大連警線的通五八 竹毎2 大連警線的通五八 竹毎2 内 電人六七五 六八四六

東京 同學校出身 標永鍼灸治療所東京 同學校出身 標永鍼灸治療所 通 無 証 同 腸病 子宮 内 原 法

年頃渡碕し鏝鱗、奉天その他各本年五十二歳になる老人は大正

が本年五月電話病に確り一定のでプローカーを管み今日に至つ

成せればなられだらう、緊急に終

へ阪市本町七丁目伊藤薫之と稱す

の生活のために空集狙ひをするも、大説婦は第二として小登兒が其日 大説婦は第二として小登兒が其日

肺を病む孤獨

類は充分注意せねばならぬたが未だに判明しない、子を持つ

小盜兒橫行

+

物臓なハルピンは多の運輸時代に 大なつてから益々各所に強弱窓の被 指する悪性のものも多く、五日新 おばの サークスリコワ米國人コルゴラン陳名の子供がアジへ1スルゴラン陳名の子供がアジへ1スルゴラン陳名の子供がアジへ1スルゴラン陳名の子供がアジへ1スルゴラン陳名の子供がアジへ1スルゴラン東名の子供がアジへ1ス

の上殿軍に取締るつ

もりであると

ての外である何れその眞相を調査

後三期を通じ地方姿員として活躍 後三期を通じ地方姿員として活躍 後三期を通じ地方姿員として活躍 を繋じては工者あるも赤塚氏は前 を繋じては工者あるも赤塚氏は前 を繋じては工者あるも赤塚氏は前 されて居るが恐らく實現するもの木谷殿已朝氏、腕謂新進組が楽想、木谷殿已朝氏、腕謂新進組が楽想、 て居る

語 満洲路大では十一日午後六時半から公會堂に於て左の如く摩儀器派 一、象徴詩人ウイリアム、ブレイ のに就て

展史とそれによつ 展史とそれによつ 展史とそれによつ 高話森

設置準備 守備大隊

し目下安東に於て編成中との事で をるが數日前第六大隊長來鞍の上 地方事務所製鐵所其の他を膨訪し 地方事務所製鐵所其の他を膨訪し 中で膨に千山守郿隊長は長端大尉 が任命され前月被領着任して目下 が任命され前月被領着任して目下 な來年六月頃だらうと言はれて る事となり鞍山は第六大隊と決定る事となり鞍山に大阪本部を設置される事となり鞍山に大阪本部を設置され 教員團北支那

在來種を驅逐 豆が

今年は出廻も多

馬車仲介で

しい間の問題であるが朝鮮博覧 不當利得

活辯の後を追ひ 花嫁が家出

と電話局の電話修繕に使役されてとができるが、甚だしいのになるとができるが、甚だしいのになる し、仕事が小さいために「まあ仕 方がない」とあきらめてゐるもの

野菜、豆腐の物資りからさうした 一定の支那役所に酸めてゐるロシ ア人に手長のものがゐるのである からマルで泥棒を伸ふてゐるやう なものである、此の監は一般家庭 物を平線で極ッ搬って行くことでれたを狙ひ手當り次第に月星い品がを平線で極ットではいると何かと用事を言ひつけて其 ゐるロシャ人が家族の少ない處を 乗職、職即盛三郎、網児職者、機 明朝され近く山縣貞太郎、藤原新 果相當の收職があつたので益々有 果相當の收職があつたので益々有 果相當の收職があつたので益々有 居る 設立計畫組合 観察職は來る十八日大連を出發濟。

地委會正 鹽尻氏呼聲高 副議長は赤塚氏か 前議長

奉

天

橫領店員逮捕

宿し八月市内を見物した。同上到哈、一行は北端ホテルに投

官に于氏龍党の運動をした。

(四)

出た之がため奉天署に保護方を願ひ に降り遂に奉天署に保護方を願ひ に降り遂に奉天署に保護方を願ひ

共に出迎へた
本氏が來哈したので少年團一行と
西本願寺にては七日午後四時半高

北關夜話

\(-

管内に於て戰馬數頭を民間に搬下鞍山守備隊では八日午後一時から

48

播種期を避らすやり一般農家に注てその通りであれば明年度からは

再び得られぬ好機である事が得られぬ好機である

▲二宮憲兵隊長 時間の爲め滯在 中のところ八日泰天へ 本大へ署長 十日夜行で旅順へ 《福本勝城氏 母堂の計に接し歸 省中のところ八日歸鐵 省中のところ八日歸鐵 十六師團沖倉隊 六十名秋季演 習参加の爲め八日來鐵 行にて通過北行の筈

は、こと、カ、一日はから工事に競手を 米突のコースとする響である。 地方を設定であるがリンクは二百五 大変のコースとする響である。 地方を登記であるがリンクは二百五 であるがリンクは二百五

育学東側にスケート場を新設する 入らんとするに際し撫順では新公 大きんとするに際し撫順では新公

武道射擊大會出場

習校修業式

濱江雜爼

自動脈を提び感會理に三時代別の意と思いる。

東馬の排下されるは矢澤中野校長が経出からは矢澤中野校長が経足であ

北平を経れてるが続く

げ

をなく今後の普及上庭る好成機であるが、性むらくは在來種のと難種は大いに手古潜ってみるが、これ改良大に手古潜ってあるが、これ改良大に手古潜って熱情期が一週間許り早い関が中くであるま、かと目下公主競技のであるが、といると対してあるが、といると対してあるが、といると対してあるが、果し

好評の朝博觀光園 好評の朝博觀光園 が未だに貫に差せないから希望者 は至急申込まれたしと、會費は既 が未だに貫に差せないから希望者 はで急申込まれたしと、會費は既 が未だに貫に差せないから希望者

参表し日本側金融神器は全部業 を表し日本側金融神器は全部業 を表し日本側金融神器は全部業

で完成せんとする現状である

息

*

は大月逃走して長春に走り各所を は大月逃走して長春に走り各所を しい事もないので九月奉天に引返 しの質はぬ離して市内紅梅町の果 でを、潜伏してるたものであると 方を職ましたので強て其筋の捜査れてるた際同洋行の集金七十四個れてるた際同洋行の集金七十四個の上が明に消費し六月末行の集金七十四個の大月末行の集金七十四個の大月末行の集金七十四個の大月末行の場合が大月末行の 市内紅梅町にゐることが判り直に 中であつたものである然る處彼は

司令官披露宴

公主嶺

東へ 東へ 八日過率安 後者は(人道的婦人の使命)と既然無人の選が、本職の場合の選が、というないのでは、これ

上湖風會社會課部長守

一日の第一回地委會で互選し同時奉天地方委覧の正職議長は來る十

本貴族院議員一行十二名 東へ | 漢見又蔵氏(實業家) 入日朝安 ク大學並にハーパート大學教レークスリー博士へ米國クラ 八日安 近ごろ珍らしい

密附云々のことが事實とすれば以 を触るとは除りに配い無論繁祭に を触るとは除りに配い無論繁祭に をがあるとは除りに配い無論繁祭に ▲ブレー ▲宇和島農業生徒州名 八日來率日來率同日撫順へ 授 八日來奉同日撫順へ八日來奉同日撫順へ

奇特な青年

通行人の危險を防止

目己の職業をなげらつて

|名 八日大連

地域の大田中前二時ごろ鞍山北一條町満たる高級買喜君(三)が要り間野半中の鞍山野栗青年駅から新駅野半中の鞍山野栗青年駅から新駅野野中の鞍山野栗青年駅から新駅野中の鞍山野栗市大田で地上に噴水し直で、地であるを折ります。 は大々版に栽培する由であるが開 地中には精製したものもあつて相常 見るべきものがあり、歴草栽培 中には精製したものもあつて相常 来で居る由で本年の野成績を上げる 来で居る由で本年の野成績に鑑み からは相常栽培者が増加する すけいました。ませるが増加するまでは、大きのと言はれて居る総今後の成績を記されて居る総の後の成績を記されて書も、これでは、大きのでは、たらのでは、たらのでは、大きのでは、たらのではいいでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのではい 醫大邦樂部の 演奏大會

モス、秋の調べ、谷間の水車のプログラムは左の通りであるので、和風樂、セキレイ、コスの変、和風樂、セキレイ、コスので、和風樂、を 大會を開催する事となったが當夜大會を開催する事となったが當夜水あり、小敷校講堂に於て演奏後七時から小敷校講堂に於て演奏を出版があり、一次を開催する事となったが當夜 係を隨へ八日湯崗子附近に 「一個日に延測となりし爲め一 日曜日に延測となりし爲め一 日曜日に延測となった 日曜日に延測となった

選別 新

の職援出演もある由で定めし解況。其他數曲にて奉天の琴曲家右七名 組合理事卑羅頓二氏は九日午後六時から正理家に在遼新聞關係者を招待した 早獺理事招宴 京都慰問国 京郷原郷間の島め八日本深郷師の島め八日本深郷師の島め八日本深郷師

▲杉浦熊男氏(工場長) は ●福田双司氏(機関區長) ◆福田双司氏(機関區長)

は滿缀社 區長會 るがそれで 線がないネー

潜る

人間があれば仕

表彰狀來る

役の行為に難し十月七日附を以て 活験を話し人命を救助せる腫瘍助 太田陽東長官から表彰狀が贈與さ役の行為に對し十月七日附を以て 一、標準量器設証の件 を 新市街、千金市場を間はず 多数の小賣商中にはまま商品の 目方を誤魔化す好商あり、その 目方を誤魔化す好商あり、その 時れる如き弊書あり、需供兩方 面の迷惑があつたので新市街市 一、標準量器設証の件 一、関出に行 一、関出に行 一、関出に行 一、関出に行 であた人々の贈書を根額するに至っ であた人々の贈書を根額するに至っ であた人々の贈書を根額するに至っ

正礼制を實施各個客の便利を計の價值批判の知識なきを利用しの價值批判の知識なきを利用しの價值批判の知識なきを利用しの價值批判の知識なきを利用し、各需要者が商品の價值批判の知識など、

電を新設し百職近き菜果 になるとべら棒に高くな になるとべら棒に高くな 用週別は比較的安いが多

日常生活上最も関係深き

▲●●●● レ製五五四四四 の騎七三九五一 の四コニホチチ

に酸ののののの は購十十十十十 さ評入一四三五

ペ打五五五四四 しつ九五一七三 さべハハニチチ

きののののの

は現職に比して天下の十八 一〇四八十の十八 一〇五六への十二 八〇六〇ホの十三 八〇六〇ホの十三 八〇六〇ホの十三 八〇六〇ホの十三 八〇六〇ホの十三 八〇六〇ホの十三 八〇六〇ホの十三

験も同日出動した▲常常は八日該地に向け → は多加の守備 である初期演習 に参加の守備 におり司と であるが期演習 長県美也古會主艦の秋季温智館は 来る十三日夜演響館に於て開催される事となり目下親心に緻智中 れる事となり目下親心に緻智中 変員會を開催すると 変員會を開催すると 地委初顏合 長唄溫習会

国下種々準備中であると 目下種々準備中であると 馬賊 遼 陽

を可決し來月一日から實施する密心を可決し來月一日から實施する密質的概を開き現金賣實行の件

であると

コ

ラ患者の

疑い

宿する將校連は近く新官舎に引移 で工事は確定よりも遅れ十一月に で工事は確定よりも遅れ十一月に が、工事期中に降雨が多かつたの に新入學者は日本人三百四十五名 中國人三十名、震國人十四名。合 計三百八十九名(繁稲別入學六百 三十五名)だと 兵舍工事遅る

◇商友每例曾

午後七時から商議

撫

順

今日の案内(十日)

カラブに招待隊変更を張ると に秋季瀬智に際し在鎌官民の援助 を謝す意味に於て來る十二日午後 を謝す意味に於て來る十二日午後 が、野では、一般ので

師松期井 十五時十七分醫長、直ちに南行す時三十九分發哈爾賓に向ひ十二日 満鮮視察の途にある貴族院議員一

貴族院視察團

市場

改善

着々として進む

軍事雜報

組合にとられはしまいかと云ふに 加点店を代表して溝鍛にどなり込 がある▲そこで久米輸入組合理事が 組合にとられば此外の者までまざれ込質とあれば此外の者までまざれ込 計 市中の商人だ▲現金 で心配し出したのは で心配し出したのは 大で本語の で心配し出したのは

今一息で完全になる 警各地の市場改 警各地の市場改 等各地の市場改 等各地の市場改 類の貯蔵をなし、概寒品薄の時 種政で各公衆の便利を計ること 右院蔵庫

安

東

開催し正職器長の下澤を送す管な 地方委員初額合 出午後三時より地方事務所に於て 日午後三時より地方事務所に於て

軍隊慰安音樂會

接引荷問

せんと目下その研究中である。尚 の如く脅社の大量引荷とか共同仕 の如く脅社の大量引荷とか共同仕 のからでは、長を無類をの他 現在も何買人中菜果類の直接時間の一個で食物のあり、大量取得に非ざるはのあり、大量取得に非ざいのなり、大量取得に非ざいのない。

金融機關改善 夏冬とも便利なものである。
庫は一方冷蔵用にも適する 馬城を生捕る

十五區々長水間議之助氏は今回地 大委員に常選したので地方事務所に於 長を辞職したので地方事務所に於 第三回

の安東魚英市場は近日完く竣工し験ねて新築中であつた市内四番追 一三四五六七八九 原原小螺旋にては九日午後一時より常地に常然中の機動減智軍隊の り常地に常然中の機動減智軍隊の 十二元代士四二 生即 畫 古 先 基 湯 法 ++805++0+++ 30+330++075-355++7+++00-(3

+

第三八點堤艦部、三等三七點松本三四點艦隊巡査の成績で午後一時 整言祭士全本 射撃 巻口響祭 地震では入日午前八時から牛家屯駅 等三八點堤響部、三等三七點松本 等三八點堤響部、三等三七點松本 が一等三九點大瀬巡査部長、二 が一等三九點大瀬巡査部長、二 が一場巡査、四等三四點小島巡査、五等 本日常港入港の支那汽船興船 海日敷接臀院にて診験の結果。ラレ機 海日敷接臀院に引渡したるが、営 海日敷接臀院に引渡したるが、営 を張元平は八月午前二時半年 發展 海日敷接臀院に引渡したるが、営 ででするが、営 器尿梅庸 淡皮 科書 專 院醫本阪

横銀満場 西 番五 Ξ 四話 電

演習部隊宿營 開 原

日過ぎ工事終了の筈である 等待合量及び小荷物筆は本月二十 等待合量及び小荷物筆は本月二十

下編滿鮮案内所平催觀察園第二班 一行百九十八名は七十年前五時十 分率天より來安郷橋、市街を見學 したる上鎖江山に登りをれより安 したる上鎖江山に登りをれより安 では、一時中科登宿行した 〇

が地方委員會は來る十五日中央事 物所樓上で開かれる事と決定、間 るが相當の波瀾旭折あるもの」如 るが相當の波瀾旭折あるもの」如

を以て見られてみる

現金賣

可染入組

組合で

新義州は内親王殿下御雕籬につき報告祭を執行官に多数の容拝があった

全 主任が用席すること 3 なつた を順に於て司法官評議を開ぐ事と なのたので安東署よりは本原司法 にかいるで安東署よりは本原司法 を関東継いは本月十一日より四日職

た 後七時五十五分斎列車にて髄安し 後七時五十五分斎列車にて髄安した









完 全 年 無 保 證比

煮炊燒物炊事萬端手輕にできます五六人の家族でコレダケの費用で 力 9 發質元

家庭金物卸商 大阪市西區南城區 合名 田

西自

何んでも染まる万能染料

然かも飛び抜けた優秀、豊富、至康の………… 色抜一反・漂白二反川 定價一個二十五錢

呈送グロタカ ハ者業物金

石油代

常店へ御申込あれば詳細説明書送呈致御注文は特約店に願ひます、品切れの

久田美關萬船岩頭 東織 れの節は直接 宫中濃點消塚倉川 購費 商額岩買 洋洋洋 店松吉合合行行行

賣行倍

0 0 0 0 O O[†] 0 0 0 0

副

丸

結

核

+ル全治軽快九○%以上・ラ切除セズシテ全治セシメ

眼

的

結

核

ル全治輕快九○%以上 神効アリト稱セラレ同時

骨

結

核

治輕快九○%以上

ルズ

2

肋

炎

泌

尿

結

核

治輕快九○€

が以上 が以上 が以上 が以上

7

腺

病ルイ

スル全治輕快九〇%以上上子供!健康ヲ著シク堉進

肺

結核

中期

俟ツテ全治輕快八○%以上 非常ニ有効デ一般療法ト相

1 結 皮 不 核 唯 發 反 病 核

1回數少ク後テン 治療費が ア 関 政府日

許品デア

施セシム アツテ顔面美ヲ保存シテ治 ニ勢シテモ例外ナキ治効ガ 防ニ適切ポアルタリカの一つでは、アイルの大手の大力を表すのである。アイルの大手を表する。アイルの大手を表する。では、アイルの大手を表する。アイルの大手を表する。アイルの大手を表する。アイルの大手を表する 出土を当地を治理快八○% 輕使

〇四ノ四濱北區東市阪大

店 商 美 須 元賣發

呈贈獻文

1

肺

結核

1

初期

ハレ圣治軽快九〇%以上ンド他!療法ヲ要セヌトインド他!療法ヲ要セヌトイ

1

結

核

理想的

ノ結晶デアル 青山、太繩三博士十年研究 積極的発控劑デアツテ有馬



ビー家庭染料後質元ブス家庭染料後質元

御申越し次第規定書早速贈呈目下特賣中・御販賣店に限り

要店

色合三十二色・各色一個二十錢、十錢、五錢

絹·木綿· 毛 ·麻·人絹 とのこつの 働きを兼ね備へ

染まる世界的に著名な 家庭深料

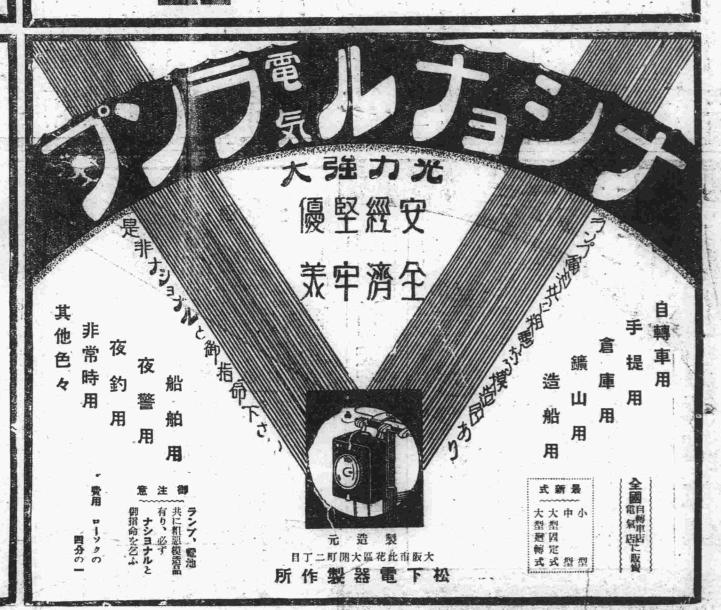
の權威 産

賜天覽 事努の機械化 計算事務+9/17-計算器=能率七倍 最新小型 タイガー計算器正價表 平 145.00 10桁 ¥ 245.00 13 桁 ¥ 365.00 16桁 18桁 至 425.00 20桁 ¥ 545.00 ¥ 650.00 间间 24桁 御申越次第型錄進呈

出張所 大連市東郷町九〇 電話昆七七二六步 京城府元町二丁目八〇

製造發質元 タイガー計算器製作所 大阪市西淀川區海老江上四丁日 電話土佐坎(44) 漫三三四六番

官速度全自動式タイガー計算器・二十桁 ¥ 1,350,00_



ふだらう――であるたらば、此

るであらう所の至極平凡なロー この土地に於ても始終繰返されて になって、何時ど

平凡の 三昧寺

畵

展

望

放明人のネクタイを飾れ 旅州の美術界

みならず作者の立場を不戦明にし しめるたぞ、氣が抜けてゐる。の しめるたぞ、氣が抜けてゐる。の 取は英國軍職に替え、これである。あそこは常然、 多を描寫するかの単版に踏みにじられ は他の知的文化と共に其の民族其 は他の知的文化と共に其の民族其 は他の知的文化と共に其の民族其 ない文化の鑑度を置る尺度とも を院で彼にも胃袋をふくらす役に が、文明人は必ず美術を持つて居 は他の知的文化と共に其の民族の生 を防ぐ役にもが総雨器をしのぐ役にもいくないではいるという。 衛界を闘みると基だ心細い狀態で 期の如く大勢を考へて滿洲の美

年展覧書を開く様になったのが主日本は文部省が主催となって毎 なつてゐる。 理々としてよあるとしても数年前 の実情状が此の十年來隔世の観が く其の内容に関れて見ると、内地 病州の日本人はネクタイを着てる ない覧料主義の一方の非文化人で

の宿舎あらはにも見ゆの税落薬して向

と同じやうに公設の展覧館が必要しいネクタイがあつて窓しい。此のためには第一に朝鮮、楽蔵 清州から中央美術界に進出するもから比べると一段も二段も研修し

に置く大駅なのである。 整ではないが、 脈然「存在理由」 東である、然るに美術家はそれが 東門であるが、一般人は他して、 可なり美術に理解を有する者でも 関果が狭い者が多い、役つて新し に難して古い美術の概念を持つて に難して古い美術の概念を持つて のぞみ好意と理解を破ぐ事がある かっためには減別在住美術家のが選性。

がら腹の如き電貌をそなへてゐながら腹の如き電貌をそなへてゐな

遊鼠的競技をのどに

僕だち素人の

競刑されへる

副

服替東京二四○番 東京小石川戸崎町

博

のシャクヤクたるものを持つてあればセムシの如く痴呆が年オショルはセムシの如く痴呆がモオショ

されて、そうでない限り映画は能から、 そうでない限り映画は能から 生活する人々の人生を撒いたもの。 人達にでも充分に理解できるといれた――たま此の繪をどんな階級のたーーたま此の繪をどんな階級のた。だが

をイカニセンだ。

る、僕は、これを「平凡の非凡」 原活過ぎる、といふアメリカ主義 つて來て見たかつた、といふ希望 はある、だが、それでは、どうも はある、だが、それでは、どうも れを恐はがるんぢやないよ」とないなまれてゐる妻……それを『お

術家として

体家として満洲でくさら の三人だ

で言うな部が奉天に設置

は上は「戦闘」九月號登撃であるので寫したのであるが、この館域なる験書をみても背殿さる、如照なる験書をみても背殿さる、如が作の上に明了でないので、歴史が作の上に明了でないので、歴史が作の上に明了でないので、歴史が作の上に明了でないので、歴史が作の上に明了でないので、歴史が作の上に明了でないので、歴史が作の上に明了でないものである。

類む。 低に、牧師が阿梅を助けて な。どうか阿梅を助けて

へれられてくる。

第四幕第一場廣東貧民窟等四幕第一場廣東貧民窟・神、月珍とかけつける。英兵二梅、月珍とかけつける。英兵二格、月珍とかけつける。英兵二名亂入。暴行。 印度に於ける阿。

美術界 アショナルの歌湧き起るト、伍の揉み手をした盗 月例會詠草 ①

朝の厨に口を激くもいつまでも葱の匂ひの消えのこる りし焼き日もつ 流

ある時は死ねと云はれて蒼白く心佐藤鑛之助 他田あづま

髪にさへいのちおのょく 井上 春老 眺めて女の心思へり。 しみでくとあばれる質ゆ一筋の落

車押さず我が来て心悸ひたり は新聞が勝手に嘘を書いたのだ」は新聞が勝手に嘘を書いたのだから、と遺伝を新聞に聴嫁するのだから、でい、讀者は恐らく健相を響支紛事に開せる。 は出来ないだらう は出来ないだらう は出来ないだらう は出来ないだらう は出来ないだらう はおいたらう は出来ないだらう はれるとも はいまないだらう はれるとも はいまないだらう はいまない はいまないだらう はいまないだらう はいまないだらう はいまないだらう はいまないだらう はいまないだらう はいまないだらい はいまないだらい はいまないだい はいまないだい はいまないだい はいまない はい はい はいまない はいまない はいまない はいまない はいまない は であるだ」と攻撃されると「あれて都合だ」と攻撃されると「あれいな事を話すのは

○それから、日本の慰者や批評家

天正年間の軍用金か?

では、一個での魔法使ひよ」と鳴り物入りで時「世界」の樂星よ」「美しきでいる。 「大時」では、一の樂星よ」「美しきでいない。 は曾てガリ、クルチ女史が來朝し
が多くて困るといつでゐた。それ
或者は日本の批評家中には邊閣家 ・喰べさし な、さても意地の悪い世間ではあてよかつた」と喜んであるのであてまかった」と喜んであるのであ 歴史日と原徳

いったらう) 襲に心をさ

◆黄色い窓 ◆加島の鬼 ●加島の鬼 ●加島の鬼

副

カフェ

と女給の

江戸於上

ンを起した大秘 人が居る、異常

Tu a

7 B 4 $\bar{\mathbf{X}}$ 7 0 費話 無

です。それは私に勤してさらであこの奥さんは致ってむつつり屋 ス るたからなのです。 機臓を買つたその舞響に就いて一 でお話しなければなりません。 の演藝會の舞楽監督を乗々好いて

然無知識である私にさへ管はどう

がっさら言ふ間微はこの絶風な少女だちに数してだけは慎まねばな女だちに数してだけは慎まねばながらないのではないでせらかの神をではないでせらかの神を

女だちに歌してだけは慎まれなだちに歌してだけは慎まれるのです。そとで私が考べるの

そんな事で好いので

承述でた方よ

愈

太

H

自

くな

.

•

•

8

.

1

.

月

號

弦

が立つて來たんですの。 の。あなたと斯うして弘つであるのはよつほど上機蠍なんですもののはよつほど上機蠍なんですもの 職の根幹をなす所の音樂に對して うとは思ふのですが、数響があり うとは思ふのですが、数響があり に 何しろ、雕つてゐる少女たちのの に 何しろ、雕ってゐる少女たちの が が であって はるます。 離と言ふものな が が であって、そこに何らの 階 いながれを必要としないものなら に ば、この少女たちは何も失いのです。 私たちが少しら くても好いのです。 私たちが少した。 さに 接手すべきものならば、それ

具改作に就

最初のヨーロッパの旗―

と申します。現に協和會館のレコも可なりな自信を持つて居られる

今春曾員の展覽會が開かれ此今春曾員の展覽會が開かれ此

大大 会看管員の原見者からなり、 の秋も交開かれると聞いてあるが、 一であるが、九十名を有するとしても 実備に概はる者は貧乏の例に漏れ 大文事務にかけては不慣れな者ば かのため活動が充分であない。 が寒一であるが、それと共に環が がそれを理解とし助勢する事も必 ・ 関く必要がある。そして問最も肝 ・ 関く必要がある。そして問最も肝 ・ 最近の美術を持つて來て展覽質を ・ 関く必要がある。そして問最も肝 ・ では、 ・ で

でたらめな世相 実施の忠野に耳をかさず及過去の 実備をのみ聞みてそれを1安とせ ず新しき時代の実術の顔道に邁進 することである。」

◆毎日机上に製る新聞記事の林玲 を見ると、現代人に随分出鱈目の 参いことを痛感せずにはをれない 今新聞孫佐を鳴ぶ人々から、社会 「新聞は嘘を書く」といふ言葉を は説した新聞記者 お はない。 電事者が属ツ正直に事 ない。 を見ると、現代人に随分出鱈目の といふ言葉を を見ると、現代人に随分出鱈目の といふ言葉を をまると、現代人に随分出鱈目の といる言葉を をまると、現代人に随分出鱈目の といる言葉を をまると、現代人に随分出鱈目の といる言葉を といる言葉を 四ヶ月前に前賣切符が賣切れなどの人気を博したが、また、生肉の人気を博したが、また、生用の大気を博したが、また、大に世界の人気を博したが、また、大に世界の人気を博したが、また。 で褒め立て、帝麟の舞歌に 駅されたと 大女 浴びせ

たが、関いらとは

を要め立てた、一個とちらが を実験の立てた、一個とちらが を実験の立てた、一個とちらが を実験の立てた、一個とちらが を実験の立てた、一個とちらが を実験の立てた、一個とちらが がの撃援して

日本アルブス山中

に發見された

▼▼▼▼ はす死體を前に哄笑したす死體を前に哄笑し

□月の古沼に漂。情空上野。森。珍妙野 笑ぶもよし、嘆くもよしきこと 口月に憑かれた人 □月明の海に死を見たはな 妻の囁き をののくもよしま

ましい時、苦しい折、 のけた尊い体験談七篇 まんならぬ浮世に處す

▼霜に白い窓ガラスに「*** 爆を襲つたある强盗の意外な告白窓ガラスに「サヨナラ」と悲しい指に殉死したあるタイピストの戀…嫉から轢死した愛人のうらめしさ 属に血を吐く思ひの手記八篇 50

山西健吉

女妖二品

是非御一 讀を乞ふり

. . .

ーーでは、思ひ切つて讃めませば少しひどすぎるわ。 関さんは少々様に怒つてゐます

ではありませんかっ

しろ皮肉になつてよっ

れはむ

つて了ひました。

いってするのが好いんだわったがつ、観然ってるのが好いんだわった。

私は笑

んです

5

吾

2判記録に據る

喧眠性脳炎の豫防 業に成功する 宝窟 文 構式會社 特專 鬼綾サ 許賣 大御身長 寒防 大御身長 学服室服 五尺六寸 服 以下各 以下 六 覆 内家 各 裝 具 38 61 62







条 樂 6個 12個 80個 100個 軟 青 10瓦 25瓦 100瓦 300瓦 劇しき疼痛及び痒感は適 かに消退し、出血な止め 数菌、防腐作用によって 創面組織の新生を促し治

大武市東區最級同世

(可認物便郵種三第)

座席一つ 総さず補助裕子 を出した上脱ての廊下は戯に立識で折角入場出來ず外頭の窓外を埋めてがら入場出來ず外頭の窓外を埋めてがら入場出來す外頭の窓外を埋めて、ランダ

せる福相は控室に小憩の後割るとといふ近来職に見る大盛況を築くといふ近来職に見る大盛況である。やがて定数五分前に乗場である。やがて定数五分前に乗場

てゐる筈だとはゆかし

複試合で

全満軍敗る

小法な支那憲兵

解決しなければ自分は を引きつれで歸るつよ に出たのでした、日郷 に出たのでした、日郷 に出たのでもなるが採點の相違かち るるが採點の相違から るるが採點の相違から るるが採點の相違から るるが採出のは

郷支の委員會において競技種目を郷支の委員會において競技種目を

十九日(第一日)午後一時入場式、二時競技開始▲種目八○○米、陥丸投、二○○米、ローハードル、走高跳、二○○米、ローハードル、走高跳、二○○米、ローハードル、走高跳、二○○米、カーハードル・大きの地方 子前十時開

お断り

明治三十八年開業以來弊店註文部のの努力をして居ます何卒倍舊の御用の努力をして居ます何卒倍舊の御用の努力をして居ます何卒倍舊の御用の努力をして居ます何卒倍舊の御用の経願上げます

洋服既成品部賣出し

協力すべきである、日安人族の使命で此の點に於て兩 で此の點に於て兩

店商鎖連の連大い近工竣 会にては小日山会長初め各幹部の 場が動の電器に接した議別監督協会より がである上京城の日獨職技に出 を関い都合上京城の日獨職技に出 が、おいては小日山会長初め各幹部の 日 第一の 灘酒

との歌もあり朝鮮行きは中止をす との歌もあり朝鮮行きは中止をす と変渉をしてみてはとの歌もあつ たが結局「向鮮にしても餘種苦い たが結局「向鮮にしても餘種苦い る事となった

ラデス

決定したる

瑠璃杉浦芳子、三味線歴夫(三十三ヶ所盛坂寺の

本日小説休敬

外景をせれば 外景をせれば 外景をせれば 外景をせれば が高いである。 である。 である。 である。 である。

り締論を総つたが、二十一日り締論を総つたが、二十一日理由其他を職民説徴するとことが、二十一日の一般に対している。 日に判決 の清様は花鉄 る限に丸金 (量野兵領地。区中市海横 地番七四丁(河域の脚位東京場) 店紀記れ 金 倉倉 (祗潤村西 主法)





牌 受領

中解析行は

特別にお安 各種スト ーブ類販賣 我 塚 洋

店 內 陳

▲材料は總で大量直輸入で到着原價で計算する ・ ・ なる ・ なる

旣

成

洋

置版であったが今回順く此の役 所が出來上つたことは國家のは めに喜ぶべぎ事である(更に拓 相は朝鮮統治方針に就て述ぶる ところあり)陽東廳の行政地域 は狭いが國際的た重要性がある は狭いが國際的た重要性がある は被順的行政の能力がなく人民 及各國人の信頼を博することが 主張し銭意行政事務の向上を別とて居る(新相は方向を外交問題に轉じ現任大臣なるが故に外で問題に對する明確なる論識は一次に於て滿洲に於ける權益は如方に於て滿洲に於ける權益は如何にするかと質問を受けたが、此の事は日本と支那種図の鑑め此の事は日本と支那種図の鑑め此の事は日本と支那種図の鑑めたいと思ふ

本社主艦の松田拓相調減管に於ける「満蒙観察所感並に現内閣の政治方針」と題した松田拓相の講演を記述を回り、といいのはの前に近れているのはの前に到着しました。基に登録すべき諸君を一堂に會するのであります。

百

四

滿蒙視察所咸並に

現内閣の政治方針

松田拓相の講演要旨

同文同種 であるが故に、 一州有事の教は相結合して事に 常つてゐる、中安も同文同種で あるから血は水よりも濃しの質 あるから血は水よりも濃しの質 あるがら血は水よりも濃しの質 あるがあた。

服

支那當局 憲兵を引渡し

は Và

O つも大

直歐輸入米 冬

は荷正荷 K 今

嚴重抗議

K

大迫、揖場 大迫、揖場 大迫、揖場 大迫、揖場

御地續 注

淡 尿 器 病 物 性 下 泉 族 生殖器障碍

和醫洋行

煙

草

大連市伊勢町浪速町南

門部平太氏は本日來奉、左の如く 【事天特電**九□駿**】上京中だった

内に岡部氏は準備のため電分離在 歸つて來たがドイツ選手はみん

> 洋 船来食料品 酒

惜敗は 相違 電話五二六0台

所以下十五名及び全瀬戦式庭球大 した滿洲俱樂部野球部選毛正田主 した滿洲俱樂部野球部選毛正田主 京城遠征軍 また川原庭球部主將は語るまた川原庭球部主将は語るまた川原庭球部主形は語る出しわける場所である。世界の日を担めないません、雪原の日を担める。

那個當局に咸重抗議を申込む筈でたがわが領事館からその不法を支

合及共同購入の球根分譲をなすと にて開催、菊花展覽會に関する打 にて開催、菊花展覽會に関する打 にで開催、菊花展覽會に関する打

界各國 食

大分の自宅で夫人が聽取

漫シ寺田島田田 大大四三ン一二大七大三三 一一グーーーーーーーーーー 大六ル大大四五二大大 本杯 平 美楽者矢杉林

東京八日發電 天皇陛下は國際大野領までいろく (御物語り遊客を開び終って、上原元能を召されて、上原元能を召されて、大時頃までいろく (御物語り遊客を服び終って、 (の) 大皇等側近率待者にも階離を差離で終って、 (の) 大皇陛下は國際を服び終って、 (の) 大皇陛下は國際をを服び終って、 (の) 大皇陛下は國際をを服び終って、 (の) 大皇陛下は國際をを服び終って、 (の) 大皇陛下は國際をを服び終って、 (の) 大皇陛下は國際を定職で終って、 (の) 大皇陛下は國際を定職で終って、 (の) 大皇陛下は國際を開び終って、 (の) 大皇とは、 (の) 大皇とは、

里臣を召し

ラヂオの前に

熱心なし

街頭に聽く名演説

連្に東京という。

「本学」としまれた。

「本学」としまれた。

「本学」としまれた。

「本学」としまれた。

「大学」のでは、一名は八日。

「大学」のでは、一名は八日。

「大学」のでは、一名は八日。

「大学」のでは、一名は八日。

「大学」のでは、一名は八日。

「大学」のでは、一名は八日。

「本学」としまれた。

「本学」としまれた。

「本学」としまれた。

「本学」としまれた。

「本学」としまれた。

「本学」としまれた。

「本学」に、「本学」に、「本学」に、「本学」に、「本学」に、「大学」に、「

奉天の準備を氣にしながら 來奉の岡部平太氏談

医素

類 料 000

酒

本実制戦社の参照問題にからまる共有物役害排除党訴に関する日頭になりまる。 辯論終る

渍 大阪赤味噌 (櫻味噌) 大阪赤味噌 (櫻味噌) 大阪赤味噌 (櫻味噌) 大阪赤味噌 (櫻味噌) 東新宮 味噌 東京風菜子謹製 桑同縣:鯔ジュウ で^全櫻丸 櫻 ぼぼぼ

ij

8 地名産 景

貢

等

金壹百圓

(勸業債券) 五

本

當籤番號は三日以内に新聞紙上に發表

記者立會の上久保洋行店頭に於て行ひ

抽籤は公平を期するため警察官

、新聞

壹

等

金四百圓

(電氣装置)

壹

品

四

等

金參拾圓

同

二十本

間

二月末日迄

出

昭

和五年

三等

金五拾圓

同

十二本

內

金貳拾圓

同

○ 二十五本

期抽

三月十日年

久保洋行

創

業

貢

拾五周年

記

念

ENTERSTOVE SENTERSTOVE SENTERSTOVE SENTERSTOVE

TERSTOVESENTERSTOVES

SENTERS TOVE SENTERS TOVE SEN

滿洲總代理店

伊大

勢町連

久

保

電話四三五三・七四三〇番

◎センターストーブは國民經濟を目標とし空中淨化を理想とする煤煙絕滅の先騙者であります

光榮記念 製造元店名改

稱

披

鳗 天赐

景 八景品 付 供

品 總額ニチ五声

(事務室用) 大連市伊勢町五八 大連市加賀町八 大連市築町一五 大浦市聖德街三丁 大連市浪速町八 大連市岩代町三五 大連市入船町二 大連市巴町八九

種類大小七種 カタ P 進星

價額 十九圓五十錢より

遼州南市場

遼寧第一所場

強順東六條通一八

四平街北四條路 汽寧小两門外

哈爾賓道裡地段街

八十

八圓迄

浴したる は只本器 の光榮に あるのみ トーブに して天覽

松頭驛前 藍平城內

本三湖永利町

の題下に満洲異信公所日幸しの題下に満洲異信公所日幸しの知く掲載してゐる前略卽ち過去五ケ年間に七、八九倍に磯増してゐる前略卽ち過去五ケ年間に七、八九倍に磯増してゐる前略卽ち過去五ケ年間に七、八九倍に磯増してゐる就一人トーブである云々 上補州與信公所日報は十月五日の紙上に左ストーブ輸入一額 ブ中の先闘者であること

大連市浪速町三丁目 大連市著狹町一七三 大連市磐城町二丁目 ぎ川阪ロ南井和田塚元徳中 や政商商公物公金洋商本 商次商商公物公金洋商本 利大 井藤屋 電点がいたこと **製四三七九 奥九二二五** 電四八八七 電三八八十 見三〇七一 電四八四五 電六五一四 電八六八一 六九〇二 周一四九 **学**三六三 四〇十三日 五九四七 二三九 1 1 + 対照が 140 四五四八 三人二 三五七 三番 HON 五九

金州東門街

大石橋驛前 瓦房片昌隆街

長春富士町三丁目

吉林和米行街

鞍山北三條町

開原大街

營口新市街花園町

大連市三河町

低順市乃木町

此の種ス

遼陽本町

鐵嶺元町

奉天富士町六番地

安寅縣四番通七丁

旅順市乃木町

序 順) 不

(炊事兼用)

NTERSTOVESENTERSTOVESE PINSTO 古、改 NIERSION 商

店

PERS TOVESENTERSTOVESENTERSTOVESENTERS TOV

◎センタトストープは苦行木年、玄奥の真諦を究めて造り出された理想的のストー

ブであり

造

元

な塗料

(造+鰡) 二十本

券一枚を差上げます

景品はストーブ壹個御買上げ毎に抽籤

金拾圓

同

三十本